

昭和28年 野田高梧日記

- 表紙 赤 革 表 左上部に型押しで「DIARY」。

縦 119ミリ 横 80ミリ 厚さ 7ミリ

- 手帳の背中に鉛筆刺しがあり、扉見開きには「LETTS DIARY 1953」、その下に「Charles Letts & Co. Ltd.」社の情報が記載されている。

続くページに、1953年および、1952年、1954年のカレンダーがある。

「This Diary Belongs to:—」と印字されているページの「Name」に「野田高梧」、「Address」に「鎌倉市浄明寺115」、「Telephone No.」に「鎌倉1330」と書きつけられている。その後に「NOTES」および日記欄が続く。

- 日記末尾のページに「NOTES」、「ADDRESSES AND TELEPHONE NOS.」欄がある。

- なお記述中、『東京物語』に関係する部分の強調のため、その部分を太字にした。

- 野田の手帳は、細かい字の上、鉛筆書きで、文中、どうしても判読できない文字に関しては□□で表現した。

- 誤記と思われる部分には「ママ」とルビを振った。

- 繰り返し記号「く」を野田は、横書きであるにもかかわらず、しばしば使っているので、随所に出るそれをこの稿においても「く」と表記した。

(例：いろくあるが、)

- 横野 ザラ紙 見開き

- 奥付なし

[以下本文]

1月

1 THURSDAY

快晴、暖かし。六時四十分起床。静子起きて雨戸をあけ、玄関掃除などするも、あと床に就く。朝刊を読みウトくする。玲子も元気にてよく働く。まづくいゝ元日なり。文化放送より座談会七日の由の申込あり。小津君と電話にて賀詞交換、アメ、スカ、節、ノン夫婦、武夫君来賀、なんとなく疲れる。十一時半解散。

2 FRIDAY

曇。静子まだよくない。保ちやん藤井巡查来る。ノンちやんオーレオマイシンを持つて来てくれる。夕方、長瀬、光畑、□木□□君、あとから良輔君来る。沢村君を呼ぶ、築地の新ちやん挨拶に来る。みんな八時ころ帰る。トリのスキヤキなり、アダリン七錠を用ひしも朝六時まで眠られず。

3 SATURDAY

快晴おそく目覚める。静子オーレオマイシンのせいか稍良好なり、午後、沢村君来る。「落葉」の相談をする。うまく開けず。四時同道、華正楼の映画人かまくら会へ行く。川喜多夫婦□□夫氏等二十人あまり、絹代氏も元気よく、岡村さん巧まざるユーモアあり、九時半散会 池永□之氏健在の由にて、おどろく。悪いことを書いたと、後悔する。

4 SUNDAY

昨夜も安眠できず。快晴暖かし。秩父宮薨去。小出君より電話で催促ありしも、道開けず。床屋へ行く。夜、支那料理うまく静子よく食ふ。静子、まだ悪し。夜勉強仕事相談に来てくれる。やつと開ける。トラちやん帰つてくる。長野駅で友達にはぐれ只乗りして来た由、猫嶽遭難事件ありしも□□で□□

5 MONDAY

昨夜アドルム三錠、九時半まで熟睡。静子どうやらいゝ様子。沢村君「木石」の原作、シナリオを借りに来る。折しも□原さん悠子ちやんを連れて来る。安藤家は留守の由、武ずしをとる。割にうまし。静子テラマイシンをのむ。トラちやん、信□土産のラクガンを持って来てくれる。夕方から雨になる。文化放送より電話あり。

6 TUESDAY

快晴、静子、昨夜テラマイシンを飲み、おどろくほど元気にて、早く起き、雨戸をあけ、その辺を掃除するなどして働く。自分九時半まで熟睡。久しぶりに静子のフロンを干す。玲子もテラマイシンを呑む。こんなことなら早く気が付けばよかつたと思ふ。会社今日から仕事初めの筈。アメちやんくる 餅^{ママ}などやる。仕事清書。

7 WEDNESDAY 七時文化放送座談会

曇、後小雨、玲子ひる前出てゆく。一時ころ岡村さんクロー神父氏をつれてタルチゲウスの件で来る。本とプランを渡す。夕方駒姉来訪。九時すぎ玲子山内久君と帰り、またいつかの話になる。反対は出さざるも賛成せず、不快、孤独感激し。

8 THURSDAY 文化文化今日^{ママ}にのびる

昨夜、しばく目覚め安眠出来ず。朝、一應玲子と話合ふ。何か物の考へ方の甘さがあるし、賛成出来ず。一日ボンヤリする。向井君より、小出君□□、代理として催促あり、NHK関谷則子氏放送を頼みに来る。夕方□ちやん来る。五時出発上京、文化放送の映画座談会、松下憲一君の企画、Q、城戸さん藤本君なり。Q氏と帰る。

9 FRIDAY

昨夜も安眠せず、食慾なし。NHKに延期を頼む速達を出す。憂鬱にて仕事進まず。白井氏より又催促あり。3.30から4.15まで昨日の放送あり、初め聞えず途中からよくなる。シナリオ、やつと温泉宿の場面の決心つき、書き始める。どうにか

切り抜けられた形なり。夕方、風呂をわかす。夜入浴後、割に早く床に就く。

10 SATURDAY

どうも安眠出来ず、しかし朝から仕事をつづける。家の前、四五時から水道管破裂のため道悪く、バス難航、しばくドブに落ちる。トラちゃん夕刻、腐乳を買つて来てくれる。明日青年たちに小津君に届けてもらふつもりで電話したところ、熱海へ出かける由にて中止。夜、風呂をわかす。四時ころまで床の中で仕事する。

NOTES

この数日食欲なく毎食一杯ぐらみなり。

11 SUNDAY

快晴、玲子、一昨日より風邪気味のところ今朝から起きる。フトンを乾す、新藤氏の息子の保ちやん金を借りに来る。事情複雑の様子なるも用立てられず。放送局より、日延べ承知の返事くる。笠夫人、新年の挨拶に来る。夜、仕事、すゝむ。床の中で二時ころまで。夜半雨になる。

12 MONDAY

今日は秩父宮殿下の葬儀の日なり。雨。玲子、支那料理最終の日なりとて沢村夫人と百合子のところへ出かける。ドテラを着る。温かし。仕事、順調に進み、やっとスキーの場面を終る。玲子、百合子の家に泊る旨、沢村夫人にて電話して聞く。夜、若鳥のバタ焼うまし。但し、メシは依然食へず。

13 TUESDAY

昨夜、床の中で三時をすぎる。九時起床。食後すぐ仕事にかゝらうとしてみると日本橋の森永牛乳の小江正夫といふシナリオ青年が来て一時間半ほどみて帰る。放送局へ録音の日を延ばすやう速達を出す。玲子八時ころ帰宅。白鳥座で「白熱」と「サバタ」を見て来た由、門燈消えトラちゃん来てもらふもつかず。今日は一日快

晴。

14 WEDNESDAY

晴、朝西山さんラヂオ映画のテレビ・ストーリー持参、会社に電話し、十八日ころ完成予定の旨知らせる。白井小出両氏不在、電燈屋門燈を直しに来る。ヒューズなり。夕方、西山ただ子ちゃん来る。玲子に洋裁を頼みになり、印度の話を書く。仕事思ふほど進まず。アドルムをのんで眠る。

15 THURSDAY

熟睡、九時ころ気持ちよく起きる。食後すぐ仕事にかゝる。アメちゃんを呼び、ヒューズなど直してもらふ。アメちゃんはすぐ坂本家へ碁を打ちに行く。仕事順調。三時半ころからトラ、アメ、スカさんの三人、腐乳を持つて小津君のところへ行く、自分仕事順調、三人十一時過ぎ、猪をご馳走になった由で、大毘びで帰ってくる。

16 FRIDAY

快晴。小津君宅へ昨夜の礼を電話する。仕事、思ひがけないところをつかえ、一日考へ、漸くゴルフ場と温泉の場面を考へつく。夕食、ブリの□焼、□の天ぷらなど大へんうまし。玲子清書一昨日より180枚になる。参考に黒沢谷口両氏の「吹けよ春風」を読む 器用なものなり。

17 SATURDAY

曇、日大生、渡辺、城島、加藤の三人、新年の挨拶に来る。すぐ沢村君のところへやる。玲子、清書223枚になる。大体の目安、十九日一ぱいで出来さうなり。夜、牛肉のアミヤキ、平□の支那料理。なかくうまし。二時半ころまで床の中でねばる。

18 SUNDAY

玲子、都美術館の友ノ会へ行く。小出君より電話、二十日の朝までと約束する。しかし、なかくむづかしく簡単には捗らず、トラちやんラッキョーを持つて来て、朝鮮人の社長とハコネへ行き清光園に泊つた話、面白し。玲子、八時ころ帰宅、仕事三時迄

19 MONDAY

朝から仕事にかゝる。今日一ぱいではむづかしさうなり。午後小出、瑞穂両君来て読み、夕方すしをとる。七時ころ帰る。あと一二ヶ所の訂正と共にラストまで書き上げ、四時半になる。清書だけ残る。三百枚を越す

20 TUESDAY

晴、朝、城戸夫人の招待にて静子歌舞伎へ行く。清書をつづける。山本武一君大原君より電話。二十五六日ころ茅ヶ崎へ行くことになりさうなり。鈴木君協会に「落葉日記」をくれと頼みに来て、夕食を共にする。スカさん節ちやん来る。小出君より明日製作本部へと電話あり。

21 WEDNESDAY

製作本部にて高村氏と脚本のこと打合せのため、十時半静子と上京、静子は「□□」の□□会に行き、自分アメリカンファーマシイにてライターの油など求め、本部へ行く。小出、瑞穂氏同座、アイノコの件、ラスト□□□のこと打合せ、月森、野口氏に会ひ、ビタヘルスを求め、五時熊谷氏とバスで同車帰着、玲子、ネマキを求め帰る。

22 THURSDAY

朝から「落葉日記」の訂正にかゝる。ひるすぎ津路君夫妻、子供をつれて新年の挨拶に来てくれる。晴れ□□の二児すこぶる元気よし。磯崎君より電話にてイギリスのカメラ賣込みの件、すぐ高村所長につたへ、その旨磯崎君に返事する。放送局

より録音二日四時の旨電話あり。訂正約半分出来る。

23 FRIDAY

朝から訂正にかゝる。静子、今年初めての茅ヶ崎行き。元気よし。磯崎君の代理より電話、二十九日撮影□□の高村さんと懇談する由。静子、夕方帰宅、小津君より電話、茅ヶ崎行きは節分後にし、それまでに映画など見ようかといふ話になる。トラちゃん明日石打ヘスキーに出かけるとてリュックを買つてくる。仕事、ラストを残して大体出来る。

24 SATURDAY

午前中、訂正読了。□□君、十一時ころ□に来て渡す。グリーンにて二時半出発、会社により、瑞穂君と打合せ、光畑君と箱根に行く。三村、依田、八尋、□□君等と同□、林文ちやん荒田君来賓として来る。二十数人にて先づ協会新年会をして□□□なり、アドルムをのんで眠る。熟睡なり。本、コピーに廻る。

25 SUNDAY

一日雑談し、大船以外みんな帰り、三村君だけ仕事で残る。晝寝する。夕刻、脚本部、伏見、沢村、□□□□以外みんな集る。城戸さん高村さん、白井□□、小出の両君出席、深夜まで城戸さんと懇談する。三時ころアドルムを吞んで眠り、六時半城戸高村さんなどを送り、また眠る。

26 MONDAY

六時半、茶漬を食つてまた眠り、十時ころ起きる。また朝食する。三時の電車で□川森田両君と帰る。玲子アパッチの砦へ行つてゐる。夜、ただうとくする。アドルムの残つたせいか。

27 TUESDAY

朝、小津君と電話で打合せ、小津君今夜は撮影所で新進女優に話をする約束ある由

にて、明日上京することにする。依つて、放送原稿を書く。映報社といふところから、それを録音するといふ広告が来て、あきれて断る。

28 WEDNESDAY

午前中、放送の原稿を書く。一時の電車で上京、小津君と北鎌倉から同車、日比谷のアメリカの店を歩く。チョコレートショップ銀馬車の火事、都美術館に行きしも休館。伊勢繁にて□□、**にて食事。青枕君と会ひ、銀座を歩き十時すぎ帰鎌

【註：上記*部分、二文字空白】

29 THURSDAY 小津

コピー届き、訂正、放送原稿を書き、五時よりテアトルに「千羽鶴」と「春の囁き」を見る。小津君と会ひ、同道帰宅。アメちゃんスカさんと呼び食事。小津君十一時すぎまで勉強。グリーンハイヤで帰る。原さんの役を未亡人にしてはと話す。また湯ヶ原へ行かうと相談する。

30 FRIDAY 仕事

朝から「落葉日記」のコピー再度読み直す。そのあと放送原稿を書く。なかく案浮ばず、トロくする。小津君より電話ある筈のところ、かゝらず。（市民税の用紙、白井君に大原さんへ届けてもらふ）

31 SATURDAY □□

朝、9.45にて玲子、アメちゃん節ちやんと上京。松坂屋で唐招提寺展を見る。鑑真和上像、想像以上なり。押出佛の石刷を求め、みんなとわかれて二時半帰宅。假睡の後、夜アメちゃんスカさん等とトランプをする

2月

1 SUNDAY 山

午前中、放送原稿を脱稿、午後、瑞泉寺より天関へスカさんトラちやんカメちやん玲子とハイキング。小津君を誘ひしも、足首にオデキが出来、耳も□い由にて休養中の由。小出君より「落葉日記」短縮の件電話あり 自分でやる旨答へる。オデンにてみんな食事。十時半までトランプ

2 MONDAY 四時放送局録音

朝から放送の原稿を訂正、二時すぎグリーンハイヤで出て、三時半新橋着、放送局に行く。第五スタジオにて「スタジオこぼれ話」三回分、5、6、7の三日間、8.15より「趣味の手帖」の時間に放送されるものを録音（12000）、□□より帰鎌、「スクリーン」の原稿を書く。小津君と電話で打合せ 明後日湯ヶ原行き。会社より⑧と株の申込み届く。

3 TUESDAY

朝、小出君より電話あり、十一時半グリーンにて出発、会社にて株のこと大原君に頼み、2.16沼津行にて小出 瑞穂、角、尾□、関口君と六人、三□浜、安田□に岸田國士氏を訪ねる。途中、シナリオ短編打合せ。7.9にて帰鎌。車中、六車氏に会う。静子、今日は浪花さん来茅の日にて朝早く出かけ、帰りに「千羽鶴」を見て来た由。九時半帰宅。

4 WEDNESDAY

朝、スクリーン原稿執筆、二時グリーンにて家を出、出社、瑞穂、小出氏に原稿渡す。4.56小津君と湯河原中西。「東京物語」方向相談、大体の傾向をきめる。雑談。仕事の話。いろいろあり二時になる。眠り穏かならず、妙に夜冷えの寒さなり。

5 THURSDAY

八時半よりNHK放送15分、第一回なり。早く起きて聞く。九時すぎ起床。また床

を敷かせて晝寝四時まで。夕食後、町を散歩、武一君より電話。明日来湯の由。仕事の話、方向よほどハッキリしてくる。二時まで雑談。今度は朝夕、二度しか入浴せず、その方がいゝやうなり。

6 FRIDAY

今日はラヂオを聞かず、十時起床。食後、また床を敷かせて晝寝。六時ころ清水君来る。つづいて武一君九時ころ来る。雑談に花咲き、ストーリー清水君からもいろいろ案が出る。大阪を入れてはどの意見も出る。肥後さん文ちやんの噂など出る。歓談三時になる。

7 SATURDAY

武一君、九時すぎ帰京、サンダンスホームに行く由、十二時三人で稲村大□□の志賀さんを訪ねる。歓談、雑煮などご馳走になる。新築中の離れを見せてもらふ。直吉さん田鶴子さん、貴□子さん、阿川氏に会ふ。五時ころ辞去、□□にて食事。9.36清水君に見送られて帰る。十二時ころ帰宅。玲子今日はスケートに行つた由。

NOTES

近代映画の原稿「シナリオ鑑賞」二回分約14枚

8 SUNDAY

スクリーンの原稿を書く。参考に「陽のあ^{ママ}た場所」などを読む。四時ころノンちゃん夫妻来る。教頭が入院して忙がしい由。食後トラちゃんスカさんお好み焼をする。とて、石□コンロ鉄板を持つて来る。ノンちゃん夫婦八時半辞去。自分假睡、そのあとトランプをする。

9 MONDAY

朝、スクリーンの原稿、一時出発、小津君と同車、マス子同道。白木屋に行く。六

車氏夫婦に会ふ、製作本部に月森君を訪ね、城戸さん隆三さん、高村氏に会ひ、本社にてチャップリンの「ライムライト」を見、東興園に行き佐□氏に会ふ。十時半の電車で帰り、武ずしに寄り、土産を持つて帰る。（高村氏フランスへ行く由）

10 TUESDAY

朝スクリーンの原稿脱稿。小津君と電話で打合せ、四時上京、陶哉に寄り、そのあと六時映画世界社のデコの出版記念会に出る。フヂやん神□さんに久しぶりで対面、浦辺さんに会ひ、□□雄氏にも会ふ。十時帰りの車内にて岡本さん川端夫人眞船夫人に会ふ。（東京の合唱藤本プロの話）

11 WEDNESDAY

小雨。小津君の母堂歌舞伎座行き、皇太子も歌舞伎座行の由。眞ちやんが昨夜おいて行つたといふシナリオを読み、「落葉日記」を縮める。夕刻ラヂオ映画の□□□□といふ人とシナリオ持参、玲子支那料理の材料を買ひに行き、ドラちやんと帰宅、トランプ

12 THURSDAY

静子、茅ヶ崎のお稽古行き。小津君より電話、明後日茅ヶ崎行きを約す。スクリーンの原稿、玲子清書して送ってくれる。ラヂオ映画のシナリオ読了。感想を書く。宣伝部野崎氏より「落葉日記」の宣伝材料を電話で聞いてくる。

13 FRIDAY

曇。ラヂオ映画の関氏、脚本八篇持参、前の四篇を返す。机上进行片付ける。二時より中村組「夢見る人々」の試写のため出社。8800の由、小津君出社、月ヶ瀬にて食事、鎌倉へ帰る。車中吉村君に会ふ。武ずしに寄り、グリーンにて小津君は北鎌倉へ。自分は塚本君を送つて帰宅。すしの土産評判よし。

14 SATURDAY

午前中、ボヤクする。信子珍らしく来訪。すしを取る。小津君と電話で打合せ、5.01出発の筈のところ、グリーンハイヤ間に合はず。5.33発、茅ヶ崎に行き、リントクで茅ヶ崎館に行く。一足おくれで小津君来館。トリのスープ、スキヤキ、斎藤君来宿、歓談二時に及ぶ。毎年今日は雪の由なるも今日は曇。

15 SUNDAY

十時半起床。斎藤君出かける。武一君より電話。城戸さんはストーリーを□□OKの由。晝、外科医の会合あり、早く入浴。散歩に出て、下駄、葉、植物図鑑などを求めてくる。斎藤君夕刻帰宅、夜、トリのタタキ、またスープ、今村君来訪、シナリオ8篇意見を述べて返す。50000無理において行く。

16 MONDAY 二時テレビ

10時起床、肥後さん来訪の電話あり、テレビ懇談会欠席、斎藤君今日は滞在、午睡、肥後さん夕方来訪、歓談。□□島尾□□へ文化□□で行つた由。このところガラのスープ□□、今夜は豚チリにてスープに代え、陶然とする。十一時半ころ就床。

17 TUESDAY

8.30ころ起床、床屋のミツちやん来る。肥後さん時代劇のシナリオを頼むとの話あり。玲子より来訪の電話あり。良輔君、肥後さんと二時ころ上京、玲子間もなく来る。20000渡す。ネマキ下着など持参、9.08帰る。夜、すし元へ行き、九時ころ帰る。斎藤君東京泊りの旨の電話あり。

18 WEDNESDAY

12時朝食。近来の寒さなり。仕事、長男を町医者にし、長女の夫を役所勤め、三男は大阪の鉄道に勤めてゐることにしてはなど語合ふ。晩食後、斎藤君、芦沢君をつれて帰宿、雑談、三時になる。

このごろ、酒にスープを割つて呑むことになり、調子よし。

19 THURSDAY

十二時起床。斎藤君□□ありとて芦沢君と共に上京。朝の酒スープなく、そのため夕方まで假睡、林文ちやん来訪、小津君の甥の入学の話。八時近く、池部君繁子と来訪。文ちやん十時すぎ辞去。そのあと、ママ来訪。小津君自分假睡。三時すぎ池部一行、辞去。大へん疲れた気持なり。

20 FRIDAY 高田氏一周忌二時

十二時起床、鎌倉より電話、静子池田家へ荷物を持つて来た由にてお清さんに取りに行つてもらふ。ユカタ二枚。シナリオ育成会のシナリオ二篇。5.11にて大磯高田家へ行く。□さん、伊東、堀に会ふ。昨夜寝不足のせいか、調子よくなし。高田に子供があるとお縫さんが云つてた由。堀の提案、杉村さんの役を美容師にしてはと云ふ。8.51にてみんなと同車、茅ヶ崎へ帰る。

21 SATURDAY

朝電、一時やみさうになりしも、またふりつづき夜に入つてもやまず。小津君、ママより電話にて電気療法の医者に招かれリントクで出かけしも、医者来ずとて一時間半ほどにて帰宿。雪、さかに降る。ゾクくする。夜酒のみたくなく、スープに入れて、五勺ほど。雪やまず、寒冷厳しく、十一時就床雑談、湯タンポを入れてくれる

NOTES

二十日高田家にて伊東、プロダクションをやりたい旨の話あり、あまり賛成せず。

22 SUNDAY

朝快晴積雪尺餘。今年初めての大雪なり。午後、清水君の使にて関沢君来る。清水君、十六日狭心症に倒れしも目下調子よき由。□藤君夕食中に来泊。仕事無為。雑

談、二時に及ぶ。主として恒さんのためのストーリーを考へるため、古い映画の話を出し合ふ。

23 MONDAY

朝好晴、斎藤君平塚のケイリンへ出かける。われくは假睡。夕方、中山君を同道して斎藤君帰宿。夕食、宿のトンカツ。食後、例により雑談、ケイリンの話、桜井君の話、佐々木啓祐氏の噂など。また夜半三時になる。寝つかれず、白々あけに及ぶ。

24 TUESDAY

十時半起きる。二時四十八分にて出発のところ、時計おくれてみて、四人とも三時半の電車で出発、小津君は□□氏の送別会にて上京、自分、鎌倉に帰り、メガネの棹を求め帰宅、スカさん母子アメリちゃんトラちゃん来る。ビール四本、ウイスキーなど、歓談十一時をすぎる。二十八日にみんなで来茅のこと。「構造論」初版□□、増版千部申込あり。

25 WEDNESDAY

朝湯に入り、シナリオコンクール作品読了、送附。土地買入レの金を玲子出しに行く。三時半グリムハイヤにて出発。玲子と駅で別れ、玲子は市民座へ、自分出社、税金のこと大原君に頼む。月ヶ瀬にて小津君と会ひ、礼一君も同座食事。八時半頃帰宿。入浴。

26 THURSDAY

起きたら十二時で、さすがにおどろく 今日武一君来訪かと思ひしも来ず、夕刻、高田好胤さん来訪、つづいて好胤さんの紹介にて毎日新聞の岸哲男氏来訪、写真を写される。好胤さん泊る

27 FRIDAY

朝清水君より電話あり。12. **にて網代駅。ハイヤにて□の□へ行く。宏大なる庭園、梅盛りをすぎてみても美しく、水の流れ、赤松の色美し、久しぶりにて大□□二君に会ふ。子供たち、それぐまことに素直にてよし、入浴。焼カンの酒、イワシ、椎茸の天ぷら、アドルムを呑みしも二時まで雑談、寝つき悪し

【註：上記 **部分は二文字分空白】

28 SATURDAY 血圧140-90

九時ころ起床入浴。天気よく、風強けれども暖かし。関沢君□酒を買ひに熱海に出かけることになり、2.53のバスにて□□より同車、熱海を3.35発、茅ヶ崎へ帰り、途中の道にてアメちゃんスカさんトラちゃん節ちゃん玲子と会つて帰宿。ネギマ、ブタスキヤキ。歓談。十二時就床。一ちゃん□□の病気にて終車で帰る。

3月

1 SUNDAY

曇、晝すぎ、連中と海浜散歩、小津君晝寝、あと、マシロヤ小津君の假縫持参。自分たちトランプ。夜、みんなですし元へ行く。10.35にて連中帰鎌。それを駅まで送り、途中、せんべいなどを買つてやる。帰る途中、雨ポツくあたり帰宿後少々本降りになる。（吉田首相「バカヤロー」と怒鳴る）

2 MONDAY

曇、依然として温かし。八度七分と東京の新聞に出てゐる。床屋、閉日^マの筈のところ今日来て、隣室に婚礼あり。今日は日が良く茅ヶ崎に四組の婚礼ありし由。夜、相談、両親を熱海にやることにする。安宿で眠られない場面など。それを初め考へた日比谷公園の場面に代える。今夜初めて心覚えを書く。

瑞穂氏にセリフ訂正のこと床屋に手紙を頼む。

3 TUESDAY

朝食中に武一君来訪。良輔渋谷君は昨日清光園へ「青銅のキリスト」の相談で出かけた由。武一君を送つて駅まで散歩、岩波写真文庫「奈良」「尾瀬」などを求めて帰る。午睡。夜はトリのタタキとスープ。昨日も今日も暖かし。ラヂオ映画より「明日もまた愉し」の梗概届く。十時半ころ清水君東京から自動車で関沢君と来る。診察の帰途なり。

4 WEDNESDAY

朝食を終わって一時、無為。夕方、風呂ぬるく、夕食ブリの切身を焼くもアブラなし、鎌倉に電話し、六日帰宅する旨を伝える。旬報より電話。明日来訪の旨。一日中温かし。もうこのまゝ春になるやうな気温なり。五所作の「煙突の見える場所」好評。仕事の相談、一時間程、結末のあたりの形、なんとなくまとまる。一時就床。

5 THURSDAY

朝、仲君上京の電話あり。旬報社の大橋社長、松村君来訪、写真家二人、写真を撮る。すし元よりすしをとる。歓談、益子女史、トンカツ、シチュウ持参、旬報氏辞去、入浴。児井氏来訪、新東宝改組の経緯を聞く。佐野「憲兵」出演の相談。9.57にて益子女史と共に辞去。スターリン重態の記事あり。

6 FRIDAY

2.48にて大船へ行く。五時、堀内眞直君の「女□□□」の試写を見、月ヶ瀬にて歓談、土屋氏へ税金申告のことを頼み、9.35にて鎌倉に帰り、玲子、トラちゃんとお会い、市民座にて「シンデレラ」の試写を見、家に帰る。静子は今朝より湯河原中西へお茶の連中と行つてゐる。おばあちゃん昨夜より泊

7 SATURDAY

朝、讀書、勉さん来訪、雑談。静子五時帰宅。トラちゃんアメちゃんスカさん集ま

り、お節ちやんも来る。しまいには俗謡を唄ふ。小津君より電話、明日夕刻帰茅打合せ。静子、湯河原の話、みんないろくと盛んだつた様子なり。おばあちやん泊る。久□、□居のための権利金20000出してやることにする。

8 SUNDAY

おばアちやん朝、町田へ帰る。玲子、耳のリンパ腺、膨れ医者に行く。「落葉日記」セリフ訂正の件など瑞穂氏へ手紙、白井君に届けてもらふ。⑩□、今朝届く。トラちやん物置の戸など直しに来てくれる。小津君と電話で打合せ、グリーンハイヤでトラちやんと出発、5.01發、北鎌倉より小津君と同車。帰茅。夜ママ来る。やがて帰る。

9 MONDAY

小津君の甥秀行君、早稲田高校筆記試験パスの旨電話あり。午後六時より上原家に息子慶應高校入学、娘白百合入学の祝宴に呼ばれる。先生二人同席、三原夫人、長池氏夫妻など同席にて賑かなり。一時になり、上原君の車にて送られ、帰宿。部屋にてつい假睡し、三時半就床。

10 TUESDAY

九時半ころ目覚め十時半起床、昨夜のみすぎにて一日中具合悪るし。三時ころひよつこり信子来訪。筆置きをくれる。中□□のバス□□□まで送つてゆく。夜、すしをとる。斎藤君帰宿。鎌倉に電話し明日四時新橋へ行く旨伝へる。茅ヶ崎館今夜は珍らしく満員なり。

11 WEDNESDAY

斎藤君、早朝出社、小津君の令弟□□氏来訪、□□病気静養相談のためなり、2.48三人で上京、静子□味食にて□□に行き、それと新橋にて会ひ、□タミ。アメリカンファーマシーに行き、小津君は武一君と高橋豊子の出版会へ、自分等二人深川の宮川へ行き、銀座へ出て「煙突の見える場所」を見、9.12にて大船で静子

と別れ帰宿 風雨。芦沢君斎藤君と同宿。小津君東京泊り。

12 THURSDAY

斎藤君芦沢君と鶴見競輪へ行く。小津君三時すぎ帰宿。斎藤君芦沢君七時ころ帰宿、仕事、尾道より始め大坂を略すことなど略決定、明朝早起を期し、十一時半就床。

向側の部屋の自転車の青年たちは法政大学の選手にて毎日120キロほど練習する由。

13 FRIDAY

十時すぎ起床。晝間無為。夕方、富田君斎藤君のところへ来る。会食、酒稍進む。キリストの話になり、誰もくわしいことを知らず、小津君の令甥早大入学確定の報あり、鎌倉より明日、国税庁の役人大船へ来る由電話あり、芦沢君に委細頼む。明日一ちゃん、沢村君来訪の由、一ちゃんは入院のことを聞くためなり。

14 SATURDAY

十一時ころ、芦沢、富田両君帰る。晝間出發。夕刻、一ちゃん来る。つづいて沢村君来る。国税庁の件、土屋氏がやつてくれてゐる由なり。トリのタタキのほか、すし元よりすしをとる。小津君令弟の夫人、あまり病状よくない様子なり。一ちゃん頗る上機嫌にて歓談四時に至る。(□□□解散す)

15 SUNDAY

十時ころ小津君の母堂来宿、つづいて令妹令嬢来訪。一ちゃん沢村君、上京の斎藤君と同車2.06にて辞去、鎌倉へ行く。小津君の母堂の一行、3.48にて帰鎌。モモヒキを買つてもらふ、夜、散歩、仕事の話少々。明日より早く起きることにする。エフエドリンを呑む。血圧138-100(100は少し高い)

16 MONDAY

十時起床、初めて十二時に朝食を終る。雨、稍寒し。咳のクスリ、プスマレットを取寄せ服用す。昨夜エフェドリンのため安眠出来ず。夜、仕事、両親を帰途大阪に立寄らせることにし、それにつづいて尾道のシバイを考へる。後半の形、大分整ふも東京での両親が息子娘の本心に気付くシバイまでもう一工夫なり。

17 TUESDAY

夜半雪になり、朝すぐ消える。冷える。午後床屋来る。5.34にて上京。戸隠そばを食ひ、文春クラブの水木洋子氏菊池賞祝賀会に行きしところ昨夜すんだ由にて銀座を歩き、十八屋に寄りしも満員。また歩いてヒゲ天に寄り、天ぷらで酒。9.18にて帰茅。全くバカげた話なり。鎌倉より電話ありし由

18 WEDNESDAY 彼岸の入り

朝、鎌倉に電話す、玲子耳の医者に行つてゐる由にて静子出る。福原さんの展覧会が光風会事ム所で23日までの由なり。午後、散歩に出て写真文庫の「奈良□□」やハサク柑など求め帰る。斎藤君は上原。駒澤大学野球コーチ宮武三郎氏来る。斎藤君九時すぎ帰宿

19 THURSDAY

快晴。全く春なり。おユウさんの家よりオハギが届く。晝寝二回、全く無為。夕食中、武一君、白井和夫君来訪、様子を見るためらしきも、なんとなく雑談に終る。桜井君の母堂逝去の由、浜田氏より「会地村」の写真帖届く。

20 FRIDAY

文字通りの春暖なり。シャツをへらす。斎藤君、上京。風強くなり、雨を加へ、戸障子ガたくして煩さし。夜、風雨の中をママ願明けの由にておハギ持参。「晩春」「麦秋」「お茶漬」のコンストを書き抜いて見る。明日から兎に角書き出してみやうといふ話になる。朝食のソバ胸につかえ、夜はアブラゲを焼いて食ふ。

21 SATURDAY

九時半起床、食後散歩に出る。微雨にあふ。桃の花漸く咲き初め、到る処に点々と見える。雨晴れ、夕空晴れ渡る。今日は春分の日にて二日つづきの休みなり。大ざっぱのコンストを書き、笠と友人とその先輩の出会いなど考える。夜、食ふものに困り、天ぷらを食ひに行かうかと思ふと雨になり、やめる。夜斎藤君芦沢君と帰つてくる。

22 SUNDAY

十時起床、「簪」「大根の□」などよむ。快晴、宿の表庭の緋桃、見事な満開。食慾なく、天ぷらを取つてもらつたところ、アオヤギのかきあげなり。宮武氏来室、いろいろ野球の話などを聞く。芦沢君今日も泊つてストーリーを書くことになる

23 MONDAY

雨。しかし気候は温かし。芦沢君のストーリーを読む。未だし。笠さんと□□さん来る。所得税は取めてくれた由。夕食、トリのカレー煮、トンカツ。今日は充分仕事を始める気で、朝、赤飯まで炊かせたが、思ふにまかせず。鎌倉より三笠書房の「落葉日記」についてハガキ廻送してくる。面会する旨返事出す。

24 TUESDAY

十時起床、久雄紹介の宗岡嬢より女優の件に就き来信、不可の旨返事する。一ちやんより吉□氏夫人入院の件に就き来信。良輔氏のとこへ□□女史来る。ケテルのケーキ持参。みんなで送つて駅まで散歩、海岸へ出て帰る。床屋来る。藤本プロより「東京の合唱」の件電話あり。夜、仕事、友人宅の條 本格的に考へ、斎藤君にも相談。二時就床、四時半まで眠られず。

25 WEDNESDAY 宝文館より四版目二冊来る。

早朝咳になやまされ、三度起きる。十一時起床、雨。大久保好□君来訪、日大入学生を頼まれ、長瀬君の分、木暮の分など大竹君に依頼す。月形龍之介氏より横山運

平氏の記念映画のシナリオの件速達あり。一應断はる。芦沢君大船行。天ぶら届かず。笑ひ話。夜、退京よりラストまでコンスト出来る。

26 THURSDAY （「東京の合唱」の台本藤本□□□に渡す）

十時起床、食後散歩に出て、芦沢君同行。浜から中学校の方へ行き東海岸の別荘地を歩き大庭君の家など探しながら約二時間□□。帰宿、斎藤君自転車が出た由なるも会はず、パチンコ□□□□由。協会の雨宮君。原稿紙持参。「シナリオ年鑑」出版の件などを聞く、夜仕事。杉村家亭主の□□、原バス案内。アパート泊る件など。

27 FRIDAY

昨夜、閑談四時半になり、しかも今朝は九時半起床、斎藤君「シナリオ」の座談会にて箱根行のため十時すぎ大船へ行く。芦沢君同行。静子お茶、桜井君宅より電話、一中会□□、野村芳太郎君の会五日の旨。午後散歩、東海岸大庭君宅の辺より海岸に出て帰る。雪□を見る。夜、□山女史テレビ原稿持参。仕事、□□を考へ、急患あることにする

28 SATURDAY

十一時起床、2.04にて出社、三時バスにて羽田へ行く。高村所長フランス行き見送りのためなり。□□方面□□風の由にて明朝に延び、城戸さんの車に同乗させて貰ひ、（宮崎氏同車）カブキの横にて下車、新東宝に寄り、陶哉、□ノ玉の天ぶら、斎藤□□、中山、長瀬、恒ちやん 通平氏と会ひ□□□。雨。池□□□氏と同車車に帰鎌。十二時半帰宅

NOTES

このところ右腕、なんとなく痛く、だるし。

29 SUNDAY

今日は鎌倉会の日なり。晴れず。夕方、スカさんアメちやん来る。六時半、華正

楼。月森氏、□□氏、月丘夢路氏等新顔なり。相当に酔ひ、十一時半散会、Q氏沢村君などと同車帰宅、トラちゃんアメちゃんスカさん来訪中なり。十二時すぎまで雑談。入浴。台所アミ戸出来る。

30 MONDAY テレビ映画台本。□山女史に送る

稍二日酔の気味なり。山田のおばアちゃん仕立物持参、玲子と町へ出て市民座に「探偵物語」「花嫁の父」を見る。六時ころ帰宅。柴田さんの御主人今朝逝去の由。トラちゃん今度の日曜日に妙蓮寺へ□□の由にて、晩、トラ、スカ、カメ、保ちゃん□集会食。十二時になる。

31 TUESDAY

朝、山野の未亡人庭掃除に来てくれる。柴田さんへ弔問に行き、出棺を送る。四時出棺、大原君に金のことを頼み、5.53にて小津君と茅ヶ崎に向ふ。夕食の支度なくすしをとる。假睡、良輔君、来らず、今村君より「綴方教室」読後感届きたる旨の礼電話ありし由（三十日）木下君の「日本の悲劇」を読む。二時半就床

4月

1 WEDNESDAY

十時起床、明日五時「落葉日記」試写の旨、穂積君より電話あり。胃少し痛む。夕刻まで休憩。夕食時に武一君来訪。（「愛欲の裁き」（汝、姦淫する勿れ）を読む。）武一君遊覧バスの案内持参。食後、斎藤君帰宿。武一氏ビタヘルス持参。

2 THURSDAY

斎藤君小津君と三人2.05にて出社。久しぶりにて桜井□□□君にあふ。大竹氏へ日大入学生に就き礼状を出す。今月は会社全□の由にて請求の半分だけ六日拂ふ由。岸田國士、福田恒存氏に会い、五時より「落葉日記」試写。瑞穂氏力作にてまづくなり。月ヶ瀬で松阪の肉を食ひ十時ころ帰宿。斎藤君大船泊 KOのクラブの野球の青年たち合宿に来る

3 FRIDAY

朝、ママ、笹巻ずし、甘酒を持参。すぐ辞去。小津君首の腫物の注射のため、1.05にて入社、自分週刊誌などを読む。小津君三時ころ令甥秀行君と同道帰宿。秀行君早大入学。餅、コーヒー笹巻などを喰べ、五時すぎ辞去、夕食松阪の肉のスキヤキ、斎藤君九時ころ帰宿。午後からの雨、晴れる。

4 SATURDAY 二時クラス会 大岡山

12.40にて小津君は大船、斎藤君は川崎（大船より幾野君同車）自分は大岡山のクラス会へ出かける。電壓降下にて横浜にて暫く停電。途中桜満開。上野□□の未亡人みち子氏 兄資□君同座□□。杉□佳□山田□行の両君新出席、八時散会。新橋に出て「木ノ□」といふ飲み屋に寄り、終電にて帰る。

5 SUNDAY 芳太郎の□ 300□□□君に寄□

朝玲子より電話あり、午後、金物屋の新顔の小娘の踊りを見る。玲子、テレビ映画のシナリオを持つてアメちゃんスカさんと来る。小津君大船の診察室へおデキ治療に出かける。桜井君来訪。玲子たち四時ころ帰る。駅の近くまで送る。夜、「その妹」とテレビシナリオを読む。仕事、遊覧バス、アパートなどのコンスト、三時になる

6 MONDAY

十一時起床、□□□来訪。小津君治療のため2.05にて大船行。斎藤君のところへ井上□□来訪、自分テレビシナリオに就いての感想を書く。□□、辞去。小津君四時すぎ帰宿。夜、仕事前段を考へる。工夫つかず、堂々めぐりの形なり。良輔君も今日から仕事、本格的にやり出したらしい。雑談また二時になる。

7 TUESDAY

十時ころ床屋の親父来る。自分だけ刈る。二時ころ、井上ユリ子小津君を来訪。自分、テレビ映画「青春山脈」の感想をまとめる。なんとなく津路君の本の感じなれ

ど面白くなし。井上ユリ子俳優座研究所卒業の由、小津君大船通ひ今日は取止め。
夜、なんとなく疲れて仮睡、十一時半まで。明日より書き出すことにする。

8 WEDNESDAY

朝西山女史沼□君と乗る。「青春山脈」意見を述べて返す。□□□□桜井君とシナリオ訂正のために来宿、小津君治療のため大船行。岡田君「嘘」のコピー持参。クツ下、ネクタイ、錦松梅（ディグ）など貰ふ。原君たち夕食後辞去。仕事、まづ熱海の防波堤を書き出し、終る

9 THURSDAY

朝、玲子より美枝子鎌倉へ来訪の旨電話あり、土曜に帰宅することを伝える。食後、同宿のK O丘ノ上チームとPクラブとの野球を見にグラウンドへ行き、町へ出て週刊紙^{マツ}など求めて帰る。仕事、杉村の美容院のキッカケを書く。入浴。K Oの合宿途中、今夜□□の由。夜、小津君ビューティブックを買ひに出る。仕事美容院をつづける。十二時に終り一時半まで雑談。

10 FRIDAY

朝、月ヶ瀬より一昨日入院した塚本君（紫斑病）危篤の報あり、小津君1.05にて大船行、世界映画社谷□□氏来訪。座談筆記、月ヶ瀬より電話、塚本君四時二十分逝去。小津君お通夜の由。良輔君と食事、雑談、小津君より電話。明朝弔問を約す。今夜帰つてもいゝ筈なれど斎藤君ひとりなるため泊る。

11 SATURDAY

食事後、12.40大船へ行く。塚本君の告別式に臨み、夕刻帰宅。毎月分28受取る。小津君昨夜も通夜、今夜も通夜の由、電話にて打合せ、十四日に茅ヶ崎へ帰ることにする。（木暮へ10000送つた由にて、友村さんより礼状くる）

12 SUNDAY

アメちゃんスカさん来訪。トラちゃんも妙蓮寺から乗る。裏庭の花壇を整理し、坂本家より到来のダリヤ十一□を植え、トラちゃん持参のカーネーション、アネモネなど植える。夜、みんなで會食、マーヂヤンをする。坂本夫妻、ツワブキなど植えに来てくれる

13 MONDAY

朝、沢村家の原君を頼み、静子玲子と上京。錦の天どんを食ひ、明治屋のOSSにより、作協に行く。静子玲子はピカデリーに「小さな配当」を見、自分三笠会館にて「大菩薩峠」同館にて笹本□氏等と会談、終つて静子玲子と白木屋に行き折々タミのパラソルなど求め、角正に行きしも満員、宮田屋にて食事、帰宅。

14 TUESDAY

朝、静子、星ヶ丘茶寮の会へ行く。自分、ハゲイト、金魚草、紅蜀葵、矢車草などの種を蒔き、四時グリーンハイヤにて大船まで直行。小津君と「岸壁」の試写を見、月ヶ瀬にて天ぷらを食ひ、9.10にて茅ヶ崎へ帰る。斎藤君芦沢君滞在、歓談2時になる

15 WEDNESDAY

朝、芦沢君、平塚競輪へ行く、みんなで車券を買ふ、小津君に来客、自分のところへも世界映画の谷崎君来訪。写真をとる。入浴前、仕事、杉村宅のつづき、夜仕事。杉村宅、老夫婦、上野公園へ行く件。つづいて代書屋の初めまで。十二時擱筆、雑談二時を過ぎる

16 THURSDAY

朝、斎藤君上京、芦沢君平塚ケイリン行。またみんなで車券を頼む、仕事、代書屋の件へ入る。芦沢君帰宿。小津君ケイリンまた当り、昨日今日で五千元□、自分、昨日260、今日640合計千円□の□なり、夜ママ、ムツヨさん紀ちやん来訪、長命

寺の桜餅到来。仕事、代書屋と小料理屋を上げる、二時を過ぎる。

17 FRIDAY

芦沢君、11.40辞去、午後、野球場より町の方を散歩、年表、オーレオマイシンなど求め帰る。□に腫物の微候あるためなり。仕事、小料理屋を上げる。夕食中、斎藤君帰宿。仕事、おでんやを上げる。今までのところ大体四十枚くらゐか。今晚も二時半になる。藤棚の藤の蕾漸く目立つ。

18 SATURDAY

薄明まで寝つかれず、遂ひに五時になる。世界映画の談話原稿を校正す、仕事、晝はおでん屋の件を追加訂正、夜は原のアパートの件を上げる。小津君、ノドとハナの薬を買ひに一人で出かける。□野女史、良輔君を来訪、又タバコ「エクスポート」をもらふ。十二時アドルムをのんで眠る

19 SUNDAY

朝、毎日の岸氏小津君を来訪、好胤さんとの写真をもらふ、駅前の朝鮮人の競輪屋に托して川崎のを十枚買ふ、一枚も当らず、仕事、晝、杉村宅を上げる。□□嬢、菓子を持つて来訪、夜、仕事、朝のアパートを上げる。一時半になる。今日日曜日にて秀行君たち来る。

20 MONDAY

朝、競輪屋におこされ、また十枚買ふ。天気よく温かし。斎藤君風邪ぎみ。仕事、進まず海岸を散歩する。雲雀の声美し。競輪580あたる。夕食後、胃少々痛む。昨夜のんだ虫くだしのせいかとも思ふ。仕事、アパートにつづく路と東京駅の待合ひの部分の上げる。一時すぎ就床、めづらしく寝つきよし、夜雪降る

21 TUESDAY

また競輪屋でおこされ、昨日の収入を加へ12枚買ふ。気候まことに温和、つい假

睡、二時間に及ぶ。仕事、晝は昨夜の分の追加。競輪、あたらず、芦沢君来る。仕事、夜は大阪の弟の□□をあげる。十二時ころより歓談、猿が人間になる話などでまた三時ちかくになる。

22 WEDNESDAY

また競輪なり。芦沢君と相談してまた十枚買ふ。気候温暖、今日もうたた寝、四時ころママ汁粉持参、競輪今日は二つあたり1560円になる。仕事、夜、大阪の宿を上げる。十一時より二時ころまでまた雑談。

23 THURSDAY

朝上原君小津君のところへ会社よりの金を届けに来る。天気下り坂にて曇。葡萄、^マ金枝雀^マなど漸く開く。仕事、晝間幸一の家にかゝる。夕刻中村定郎君来る。夜に入つて少し冷える。仕事、幸一宅手紙、しげの電話。紀子への電話を上げ、幸一宅へのしげの来訪の部分も上げ、これで東京の部分を終る。

24 FRIDAY

朝、定郎君、参議院選挙のため帰る。^マ製作本部宇多田君写真を撮りに来る。広間で写す。春風駘蕩、みんな晝寝する。鎌倉へ明日帰宅の旨電話する。夜食後、古い歌など出て歓談、定郎君帰宿。仕事、今日はするつもりだけで結局何もせず。小田原競輪芦沢君の応援で買ふ。

25 SATURDAY

二時五分にてみんなで出発、斎藤君は上京、小津、中村、芦沢君は大船にて下車、出社、自分鎌倉へ帰り、市民座にて「ジェット機」「ウィンチェスター73」を見、六時すぎ帰宅、スカさんアメちゃん、今日□□□を見に行つた由で、食事後來てお茶漬を食ひ、トランプをする

26 SUNDAY

アメちゃんに留守を頼み、静子玲子と上京。白木屋高嶋屋にてバーバリーのレインコートを見るも気に入らず、銀座に出て菊亭にて食事。散歩、ケテルスに寄り、菓子、チマキなどを土産に九時すぎ帰宅、猪俣君の「青色革命」八木君の「山下奉文」などを読みつゝ眠る。

27 MONDAY

朝から山野の細君、庭掃除に来てくれる、□さんの牡丹満開。一ちゃんに医者のこと問ひ合せ、□さんに□の結婚の祝ひの手紙を書く。5.33にて玲子に送られて帰茅。競輪1230当つてゐる。斎藤芦沢君在宿。玲子は逗子へ「ミラノの奇蹟」を見に行く。仕事、尾道の病床 京子が出かける場面上げる。

28 TUESDAY

朝競輪屋に起され、また十一枚。芦沢君の提示で買ふも、一枚しか当らず250だけ返つてくる。午後、山本武一君来る。⑩白井氏に出してもらふやう頼む。天気温暖、昨日今日は26度くらゐの由、仕事、母の病床へみんな集まる場面上げる十二時。

29 WEDNESDAY 天皇誕生日 温度26.5°

朝また競輪屋に起され、11枚買ひ980当る。気候まことによく、風あれども温暖、つい晝寝する。新藤君紹介の婦人昨日より滞在。広間で還暦の老人の宴会あり。夜みんなで駅まで散歩、自動車で帰る。仕事、尾道の翌朝、敬三の帰宅の部分まで。あと雑談また三時まで。

30 THURSDAY

雨、また競輪なり。芦沢君にみんなで500づつ出して買はせる。仕事 寺をあげる。雨でも競輪あつた由で、芦沢君自轉車で出かけて見てくる。560当り、芦沢君は2700あたる。仕事、夜、小料理屋の部分あげる。十二時半。雨、夕刻より晴

れる。雑談、また二時になる

5月

1 FRIDAY

朝食後、芦沢君船橋へ帰る。一ちゃんより速達にて返事来る。問合せの返事なり。新藤君の紹介にて二三日前より来宿中の乙羽信子のマネージャー□野禎子氏来訪。夜、鎌倉に電話し、一ちゃんのことを頼む。陽子より来信ありし由、仕事、昨夜の分を修正。京子と紀子の件にかゝる。二時に終り、四時就床、明るくなる。

2 SATURDAY

広間に郵便局長会議と宴会あるため、午前入浴。そのため十一時に起きる。陽子よりの手紙廻送して来る。無事の様子、何よりなり。幾野君来る。またタバコを貰ふ。鎌倉より電話一ちゃん来てもらふことにする。仕事、京子と紀子の件、苦作、上げる。□□氏来る。一ちゃん来る。とみの病状を聞き、書く。雑談、二時になる

3 SUNDAY 血圧 138-98

競輪屋来る。今日から平塚なり。十三枚買ふ。一ちゃんに血圧を計つてもらふ。低い方が2だけ下る。三時ころ一ちゃんを送つて散歩、葱餅を子供に持つて行つてもらふ。芦沢君来る。乙羽信子氏来訪。競輪、1760当る。仕事、夜、□□紀子の件からラストまで上げる。雑談、そのあとまた一部修正。雑談四時になる

4 MONDAY

明るくなつて眠る。十一時起床。競輪また十一枚買ふ。定郎氏芦沢君出社。金のことを頼む。電話ありて、夕刻月森君来る。菓子カンヅメ到来。乙羽女史帰る。武一君来る。芦沢君帰京、競輪950. それでも一□のあたりなり。月森、武一君、九時すぎ辞去。今日はストーリーまともらず、仕事なし。アドルム服用、熟睡

5 TUESDAY

朝競輪九枚買ふ、午後Q氏来訪、エビアワビを貰ふ。競輪、今日は420しか当らず。鎌倉より電話あり、モロカツ来た故茅ヶ崎へ廻すとのこと。小津君受けず、Q氏十時半辞去、モロ来る。屋久島を渡り宮崎に□□され、その後上京、宮崎にてパチンコ、競輪場等の要心棒^{ママ}をしてみた由、一夜だけ留めてやることにせしも帰つて行つた由。

6 WEDNESDAY (宝文館増刷)

競輪12枚半買ふ、宝文館藤田君より来訪の電話あり。芦沢君斎藤君の原稿を持って出社。藤田君2版の印税持参。□版1000部増刷。捺印紙を受取る。大原君より電話、木下君叔父逝去の由、金の催促する。競輪、605当る。KRのダミアを聞く。

7 THURSDAY

朝、ワイシヤツ屋近江屋来る。三枚あつらへる。井上雪子の妹百合子も来る。みんなで会食。5時すぎの電車で帰宅。アメちゃん来てゐる。スカさんも来る。裏にボケの垣根が出来てゐる。□さんに頼んだ由で、五千五百円の由。今朝鎌倉へモロ来訪、食事をさせ、宮崎までの切符と小遣ひをやつた由。

8 FRIDAY 博結婚式

雨、静子と同道。十時すぎグリーンハイヤで駅へ行き、駒姉と会ひ、同道上京。本郷赤門隣の学士会館別館□の結婚披露宴に行く。お嫁さんは長谷川□□□氏の娘といふ。通兄にも久しぶりで会ふ。元気なり。□太郎さんは入院中の由。三時ころ辞去、駒姉と同道帰鎌。

9 SATURDAY

朝、静子と町へ花の苗を買ひに出しも、何もなし。ソバなど食つて帰る。買つてまた肥料を前庭や裏の花壇にも入れる。夜七時より第二小学校で油原さんの立候補演

舌会あり、林房雄、安藤正□の演舌。自分も三四分しやべらされる。十一時辞去、玲子アメちゃん、スカさん同道。

10 SUNDAY

朝、鷹雄さん来訪、□□三郎といふ候補者のランマ彫刻にからむインチキ話を聞く。斎藤恒彦君、シナリオ年刊^{ママ}の原稿（中山君執筆）を持つてくる。スカさんアメちゃんコスモス矢車の苗持参、恒ちゃんも一緒にマージャンをする。恒ちゃん夕刻帰り、夜もマージャン。

11 MONDAY

朝、沢村君今朝京都より帰つた由で来訪、□□うしなどもらふ、シナリオのこと相談。あとブラくと読書庭いぢりなどする。会社より⑤と毎日分^{2.8}来る。小津君と電話で打合せ8.10分の電車で茅ヶ崎行。競輪350当つてゐる。アドルムを呑み、一時五十分起床。

12 TUESDAY

昨夜熟睡。十一時起床。小津君を訪ねて田中三郎夫人（□子）来訪、競輪□□□の分十一枚買ふ。午後雨になる。假睡、気候よし。競輪690当る。夜、コンストラクションを考へ、前半の分、大体きまる。一時ころ起床、寝つかれず。斎藤君、なかく苦作の様子なり。雨、夜やむ

13 WEDNESDAY

競輪また十三枚買ふも、今日は中止の由、乙羽女史のマネージャー今朝帰京。仕事、ファーストシーン尾道の家にかゝる。おゆうさん風邪にて声出^{ママ}出^{ママ}ず。夕散歩に出てライオン水歯ミガキなど買つてくる。仕事、ファーストシーン尾道の家を上げる。

14 THURSDAY

昨夜、また寝つき悪く、明るくなりかけてやつと眠る。朝刊に油原さん次点の記事あり、気の毒なり。競輪17枚買ひ1680円あたる。幾野君資生堂のカレーと長門の菓子持仕事、上京の時の運びを^マ考^マる。夜、散歩、薄荷を求めてクールを作る。仕事。細君と子供の衝突。両親の到着まで。アドルムを呑んで寝るも寝付き悪し。

15 FRIDAY

あまりよく眠られず。九時半ころ起きる。競輪十三枚買ひ1110円あたる。今日は一日うとくして何もせず。芦沢君斎藤君の原稿を持つて出社、すぐ帰つてくる。夕方また芦沢君同道散歩に出る。帰つて仕事。老夫婦到着の部分、途中までで一時半をすぎる。

16 SATURDAY

快晴、スツカリ初夏の気配なり。競輪十一枚買ひ330あたる。□味なし。天気よく全然初夏なり、仕事、幸一の家前半、紀子来訪までを上げ夜に入つてその場面を書き上げる。中山君十一時半ころ来る。雑談三時に近くなる。また朝になつて眠る

17 SUNDAY

曇、競輪十五枚、劈頭220当る、中山君晝すぎ辞去。北川□□姉、小津君のところへ挨拶に来る。競輪また350あたる。更に960あたる。結局70円の損なり。夕食後散歩に出て、ハツカを求め帰り、タバコに含ませる。今日は疲れて仕事出来ず、十二時すぎアドルムをのんで眠る。夜少々腹痛の気味ある、ワカマツ服用。

18 MONDAY

競輪十八枚買ひ、2620あたる。初めて820円のプラスになる。今日は少し肌寒くなる。京都幾野君よりするがやの羊羹来る。おセキハンを頼む。夜、白井一カンポの拳闘放送を聞く、白井判定勝ち。仕事、東京へ着いた夜の條へかゝる。雨になる。二時すぎ就床。また寝つき悪し

19 TUESDAY

競輪、今日は三日目の決勝の由で十六枚買ふも760しか当らず、仕事。幸一の家
の夜と美容院を上げる。鎌倉へ電話し、玲子に清書を頼む、小津君、芦沢君と散歩に
出る。自分原稿訂正。仕事、今夜は中止、アドルムを吞んで眠るも、なかく寝つか
れず。

20 WEDNESDAY

また競輪なり、午後玲子来る。玲子にも競輪を二枚買はせるも当らず、820円返
る。原稿訂正、後半全部玲子に渡し、鎌倉で清書してもらふ。八時すぎ駅まで送つ
てゆき、センベイを買つて帰る。小津君午後「てんやわんや」を見に行く 仕事せ
ず

21 THURSDAY (960)

今日もまた競輪なり、全然初夏の気候にてユカター一枚なり。床屋来るも自分は刈ら
ず、夕刻武一君来る。「落葉日記」昨日封切、まづくの由。今日新内閣成立。芦沢
君二ノ宮から津路君に呼ばれマージャンに出かける。仕事、幸一の家、出かけに急
患がある條、子供がおこるまで上げる。今日は一人広間で眠る。

22 FRIDAY

今日は川崎競輪の最終日なり。斎藤君と共同で買った車券が1000当る。□□君ツ
クダニを持つてくる。芦沢君夕方帰つてくる。小津君の助監督、山本、田代斎藤の
三君来る。酒少し過ぎて早く床につく。仕事、晝間、幸一の家の條をやる。鎌倉へ
電話し、フキマメを頼む

23 SATURDAY

雨、鎌倉へ電話するも通ぜず。玲子午後来る。清書162枚になつた由。スカさん
との沢庵を持つてくる。好評なり、自動車で帰る。③持つて来てくれる。夕食の席
に、中山君来泊、仕事、晝夜を通して、幸一の家を上げ、しげの美容院を殆んど上

げる。

24 SUNDAY

雨のため今日初日の小田原競輪なし。しかし十時ころより天気よくなる。金枝雀すつかり実になる。仕事、晝間。しげの家を大部分上げる。中山君鎌倉へ行く。芦沢君パチンコでタバコを十幾つか取つてくる。仕事、紀子の事ム□、観光バス、デパートの上を上げ、紀子のアパートへかゝる。中山君、鎌倉で食事、マーシヤンをして来た由、三時就床。

25 MONDAY

朝、また競輪なり。今日から小田原の由で18枚買ひ、-50で止る。昨夜睡眠不足のため、一日ボンヤリする。芦沢君出社、夕刻帰る。中山君滞在。仕事、紀子のアパート、酒を出すまで書く。一時半になる。次の幸一の家を省略することに話合ふ。雑談また三時になり、就床、夜があける。

26 TUESDAY

朝また競輪18枚買ひ1970円返つてくる。今日広間にキリスト教の会あり、みんな泊る。玲子夕方清書58枚持参、泊つて清書する筈のところ部屋なきため、明日改めて来るやうに頼む。仕事、紀子のアパートをあげ、ウララ美容院の幸一としげの相談中両親が帰宅するまでを上げる。一時になる。しかしいよ完成の見込つく。

27 WEDNESDAY

今日でシナリオ完成の目鼻つく。依つて最後の競輪37枚買ひ、3290円あたる。玲子午後來る、二階の部屋で早速仕事。中山君夜帰宅、送つて行きパン、イチゴなど求め帰る、仕事、ウララ美容院をあげ、疲れを押して熱海を上げる。【完成】時に午前二時四十分。

【註：上記、完成の四角囲みは原文のまま。ただし、囲みは赤鉛筆】

28 THURSDAY

昨夜徹宵歓談、五時になつて就床、芦沢君は海岸へ散歩に行つてから眠る。自分文春を読み眠らず、玲子二階に泊り、すぐ清書、午前中に終る。二時ころハイヤで玲子と鎌倉へ帰る。四十分。海岸に沿つて走る。1300円なり。夜の小庭ダリヤのび、アザミ咲き、月見草ものびてゐる。夜に入つて雨になる。

29 FRIDAY

十時すぎ小津君と電話で連絡し、グリーンハイヤで小津君宅へ行き、シナリオ読み合せ。一ニヶ所手を入れる。青枕氏 斎藤武市君来てナンバーなどつける。夕方、カツオ鯛などのサシミ、鯛のうしお、赤だしなどでご馳走になり、十一時ころ辞去、駅からグリーンで帰る。

30 SATURDAY

今日は作協□にて十時すぎ出ようとしてゐるところへ沢村君来訪、昨夜帰京の由で、カマグロなどもらふ、枝垂桜は一万四千元、十一月に植えに来る由、大船まで同車、自分上京松阪屋をのぞき、三笠会館にて総会。五時ころ散会、銀座を散歩、八時半帰宅、青年たち来てみてマージャンをする。

NOTES

茅ヶ崎滞在中の酒43本。仕事、四月八日シナリオ着筆延べ五十日。二百八十六枚三十二場面。

31 SUNDAY

トラちゃん昨夜、アメちゃんのところに泊り、早く来訪、庭の芝刈をしてくれる。アメちゃんスカさん協力、午後、西山夫妻来訪、マージャン。会食。「京都」の原稿を書きトラちゃん清書してくれる。晝食後歓談、十二時近くになる。稍酩酊、雨になる

6月

1 MONDAY

雨の中で、睡蝶花を植え替える。「京都」の原稿を書く。小林の俊夫、本をとりに来る。夕食カツオのタタキと鯛のサシミうまし、小津君より電話にて高村所長原稿読了の由にて城戸さんへ廻した由、高村氏ほめてみたとのこと。

2 TUESDAY

山野の細君草むしりに来てくれ、曇や細雨を構はずツかり綺麗に掃除してくれる、夕方加瀬洋服屋来るも、ほしいものなく何も注文せず。八時前、静子とバスで鎌劇へ「落葉日記」を見にゆく。かなりカットしてあるし欠点多し。ざるを食つて帰る。

3 WEDNESDAY

朝、藤沢税ム署へ過□金の請求書を出し、京都の原稿を白川書院へ送る。ついで土地の供□金の振替も送る。表庭のコスモス。睡蝶花などを植え替える。シナリオ、旬報へ出す旨、山本君より電話あり。

4 THURSDAY

桜の代金14000沢村君のところへ届ける。近鉄の原稿のため参考書を読む 名案なし、沢村君来訪、一緒に街へ行き、マシコの皿、花の苗など求めてくる。池忠君より電話ありし由にて、土曜日に会ふことを約せし由なり。□□錠240を買つて来る。静子によく自分に□し。

5 FRIDAY

朝、十時ころ静子は茅ヶ崎へ 自分は日大出講のため、グリーンで出発、兎に角、すこし早すぎるため西武デパートで食事、店内を歩き一時半ころ登校、一時間半ほど講義。六時新橋クラブの岸松雄君の映画人傳出版会に出席、八時すぎ辞去、東京駅までハイヤ。

6 SATURDAY

武一君よりシナリオ城戸さんより戻った由。出社小津君と高村所長に会い、打合せ、そのあと池忠君と二人、長谷の浅羽屋に行き、玲子と山内君の件にて談合、結局は結論なく、雨に酔つて、九時ころグリーンを呼んで帰る。そのままのことを静子玲子に語り、アドルムをのんで眠る。

7 SUNDAY

玲子アドルムが利いて二時半まで熟睡。アメちゃんラヴレターを持つて相談に来る。マージャンを始める。夕食、またマージャン。雨。二回のマージャンで十二時になる。ケイトー□ほどにのび、植え替え、美女桜も植える。

8 MONDAY

朝から近鉄の原稿を書かうと思ふが、なかくまとまらず。午後、池忠君から電話、もう一度会ふ約束をした由で池忠君鎌倉へ来て、一緒に権五郎へ行く。結局、池忠君としても名案なく、二人に解決させると云ひ、明日二人を同君宅へ呼ぶことになる。例により稍酔態、帰宅。そのことを告げる

9 TUESDAY

朝鮮休戦、昨日成立。静子、星ヶ岡の料理学習に出かける。快晴。玲子、茅ヶ崎池忠家へ行く。山内君と同行の筈。自分ひとり留守居。シナリオをいろいろ読む。玲子夕刻スカさんと一緒に帰宅。静子もやがて帰宅。食後マージャン。疲れて、今夜は玲子から何も聞かずに就床。

10 WEDNESDAY

朝、玲子から話を聞く。池忠君今後手をひくもなるべく早く（十日くらゐの間に）同棲しろとすゝめた由□。住む家のこと陽子のことなどより考へ、もう一度相談にやつたところ、その結果、あまりにも不愉快な返事により、断然絶縁の肚をきめる。近鉄の原稿を書く。

11 THURSDAY

玲子反省したのか、山内君に相談に行く。あまりにも反抗的故、もうどうでもいゝと思ふ。近鉄へ原稿を送る。咽喉か胸か昨夜より不快づく。玲子帰宅、九月中旬までのばし、家も独立して探すことにしたと云ふ。どうでもよし。夜、お節ちやん来る。早稲田近辺の話、おどろくほどの変化なり。

12 FRIDAY

「たべもの」と「甘辛」へ購読料(500)づつ送る。床屋へ行く。晝すぎ会社より電話あり。協会の鈴木君来訪の由にて、コピーと毎月分208通平君に托した由で持つて来てくれる。山内君より玲子へ□の友人の□□会へ行かないかと電話あり。どういふ見かいさゝかあきれる。通平君の用は原稿のとなり 白水社の永野君来る。通平君会食して帰る。

13 SATURDAY

朝、城児「立□文学」を持つてくる。晝食後、一緒に山を越えて教会のどこへ出、八幡前にザルを食ひ、わかれて自分、市民座に「雨に唄へば」を見て帰る。信子来てみて明日の松山樹子のバレエの切符をもらふ。グリーンハイヤで送る。今日求めて来た井伏鱒二の「川釣り」を読む、面白し

NOTES

月見草のび、紫陽花、□など色づき、白蜀葵のびる 葉鶏頭のびて二寸、植え替える。ダリヤ漸く盛りになる

14 SUNDAY

アメちやんを留守居にたのみ、静子玲子と共に上京、牡丹□で食事後、第一相互ホールのバレエへ行き、信子と共に勇の子史子、□子の子恵子をつれ日活□地下室で食事、房子もあとから来る。そのあと勇、弘子夫婦とあひ、不二屋で食事をさせ、分れて八時半帰宅、留守にノンちゃん夫婦が来た由。スカさんもみてマー ज्या

ンをする。

15 MONDAY

大阪より「甘辛」三冊寄贈。近鉄よりカットを頼み来る。玲子のスケッチの花菖蒲をかいて送る。小津君よりロケハンのこと茅ヶ崎館の勘定・会社より返金ありし旨電話あり。「甘辛」をよむ、なかく面白い。夜、□さん会社の帰りに寄つて金を届けてくれる。□子ちゃんより。諏訪根自子の切符が□った由電話あり。

16 TUESDAY

朝、上京、高島屋にゲテ物展を見、ハイポネックス（肥料）を求め、ブリヂストン美術館。国立美術館（鳥獣戯画）を見、カステラ、ノリ、オタフク豆など求め、竹□にて食事。山葉ホールにて、パノラマ□□式立体映画の試写を見て四時半帰宅、トラちゃん来てゐる。食事。加瀬君来て夏服を注文、スカさん来る。玲子山内君と□□。貧血を起した由。

17 WEDNESDAY

静子、楽味会にて椿山荘へ出かける。自分駅まで同行、「静かなる男」「可愛い□□」を見、権五郎でザルを食ふ。里見さんに会ひ、シナリオへの感想を聞き、近日に一度来いと誘はれる。夏の帽子を注文し、タバコを買つて帰る。夜平山夫人。駒姉の女中のことで来てくれる

18 THURSDAY

「甘辛」三冊送つてくる。小津君と電話にて里見さんのこと打合せ、武一君より電話。ロケハン二十三日ころ出発とのこと。ストーリー出来ず。藤本プロより「東京の合唱」改題「サラリーマン物語」送つてくる。うまくなし。このごろ魚□の前の道、崩れ、バス通はず不便なり。

19 FRIDAY

十時半静子と共に出で、スカ君に会ひ、道路工事のため、グリーンハイヤを□□へ呼び、上京。静子は茅ヶ崎行。日大出講、東横にてカウモリ傘（2400）を求め、学生と茶をのみ、六時半ころ帰宅、スカさんサイホンの□□□□を買つて来る。またマージャン十二時になる。□子より雑誌「たべもの」送つてくる。

20 SATURDAY 一中会

十一時すぎ玲子と出發。駅で平山夫人と会ひそばを食ふ。夫人と玲子は駒姉の女中の件でゆく。自分、一中会に出席。三時□□の由にて一時間ばかり大岡山を散歩、菊正宗を求め三時出席、村□□□、奥平出席、久松、岡□欠席、総員十六七人、会后、□井□「□子」へ□□□□□□□□へつれて行かれる。

21 SUNDAY

やゝ二日酔の気味にて氣勢あがらず、アメちゃんスカさん来訪、マージャン、洋服屋假縫ひに来る。小津君より電話にて連絡。六時華正楼へ行く。里見さんと会食後、招かれて材木座の家に行き、歓談十二時になる。家で□沢村君も来てマージャンだつた由

22 MONDAY

朝から今日もボンヤリする。酒が弱くなつたのは我ながら結構なり、このところずつと梅雨模様にて今日は夏至といふのに肌寒し、裏庭の鶏頭の苗を植え替へる。月ヶ瀬の益子女史、明日の切符を届けてくれる。

23 TUESDAY

朝から「東京物語」のストーリーを書くも、なかくむづかしく思ふやうに進まず、九時すぎ、沢村君アメちゃん玲子に送られて出發、魚□のところ道わるく、アメちゃんだけ大船まで送つてくれる。スカさんホームにゐる。9.52□車中武一君と同道、小津君と共に尾道へ向ふ。

24 WEDNESDAY

車中、暑く、例により眠られず、名古屋にて空白み晴れ、12.44尾道着 いきなり駅長室に入れられ放送をやらされ、竹村屋に案内される。夜 市の招宴に出席、そのあと散歩。

25 THURSDAY

朝食後、宿の若大将と帰着直後の仲□之助氏を案内に頼み、浄土寺山下の小学校を第一として、山□□□をロケハン、天候次第に悪くなり、千光寺山を登り、自動車を呼んで帰る。宿のキス料理うまし。夜 宿の一家の人たちセリフの訂正に協力してくれ、うつかり十二時になる。

26 FRIDAY 九州、大出水

雨。快晴 昨夜訂正のセリフを整理する。なんとなく疲れて午睡。仲さん、来訪。夕食アコウ料理の□、小津君の中学二級下の人（□崎日本セメント工場長）森田□美氏に招かれる。帰宿後、宿の主人一家に頼みセリフ□□。うつかりして一時になる。各部屋□□□□就床。

27 SATURDAY

曇、栗田君□下君十二時四十四分着にて来尾。□下君は島の実家へゆく、自分等は仲氏教育課長の案内にて海岸附近より浄土寺などロケハン、浄土寺にて露滴庵（燕庵）茶室観、茶を馳走になつて帰る。夜鯛料理にて満腹、また主人一家に立合つてもらつて方言を直す。

28 SUNDAY

夜中、蚊に攻められ、ついに一睡もせず、シナリオを浄写する。朝食後、暫時仮睡、午後、また仲さん案内でロケハン、今日は山手方面に稍適當なところあり、ついでに志賀さんの旧居を見「四□」といふ宿にて雨を避ける。夕方、楢原君来訪、

因島の□□□□課長の由。夜またセリフ訂正、十四時半完了。

29 MONDAY

昨夜蚊いぶし、アドルムのため熟睡、また雨なり、雨中ロケハン、再び四□へ行き、その附近を歩き廻る。終つて、中央栈橋より乗船し、岩子島（イワシジマ）を廻り、百貫島を見る。夜、女中たち^{ママ}みん集り歓談、後、宿の夫人のセリフをテープレコーダーに取る。三時就床。

30 TUESDAY

尾道へ来て、今日初めて晴れる。またロケハン 浄土寺、□場小学校、西國寺等を廻り、一應、見終り、五時すぎ、帰宿。市長挨拶に来る。夜、またセリフをテープレコーダーに入れる。仲さんより□□さんをもらふ。但し小包みで送る。夜、録音を終る。

7月

1 WEDNESDAY

10.44尾道發、小津君と二人倉敷下車、美術館、民藝館、考古館を見、歩いて駅へ来る。駅前の料□□にてビール。二時間ほど休み4.42發、大阪へ8.28着。武一君、橋本君出迎え、□屋町12高田屋泊、夜更けて、道頓堀心齋橋散歩。

2 THURSDAY

宿の女將に頼み鶴屋の羊羹の六本と、洋服など小包みで送る。鉄道管理局を訪ね、天王寺の鉄道□院に小津君の旧友□山氏を訪ね、□□。淀川駅などを玉造駅長の案内で見、大阪駅をも見る。菅原君より電話あり。武一君今朝より腰痛む。□下君、令兄の家へ行く。夜、散歩、□屋見付からず。

3 FRIDAY

朝菅原君（□□□三郎）来訪。三十年ぶりぐらゐの対面なり。午後雨中、大阪城、

城東線の駅などロケハン、三時半頃帰宿、女将に岸□屋の□□を送ることを頼む。
小津君の旧友橋本氏来訪、10時発スイセイにて出発。

4 SATURDAY

8.30大船着。玲子出迎え、帰宅、カバンを間違え、益子、小津君清水君届けてくれる。スズメズシうまし。ひる寝。夕方トラちゃん来る。「明星」の三□氏より電話、ストーリー、火曜日と約束する。シナリオ方言清書にかゝる。

5 SUNDAY

つるやの羊かん届く。紅のはうまくなし。アメちゃん来る。マージャンをする。夕方天井をとる。お節ちゃん来る。会社より市民税届く。マージャンをつづけ十時半になる。シナリオ方言訂正を終り、句読点をつける。秀英出版の教科書来る。

6 MONDAY

朝、方言を写し取り、小津君と電話で打合せ、三時入社。台本清枕君に渡す。桜井、池忠両君に会ふ。池忠君に誘はれるも断つて帰る。会社の家の代金、やつと落した由、源泉60000会社立替の由。おどろいた話なり。夜、「明星」のためのストーリーを書く。大阪より黒豆届く。

7 TUESDAY

「明星」の記者来る。ストーリー、ペラ六枚渡す。尾道より石佛の荷物届く。順当ならば、陽子今日帰京の筈なれど、どうなつてゐるか。関門トンネル不通の上、今日雨強し。会社用のストーリー^{ママ}を書き、八田君の「坊ちゃん」水木君の「兄いもうと」を読む。

8 WEDNESDAY

会社用のストーリー清書、大原君に電話し、誰かに来てもらふ筈のところ、武一君休みにて、誰も来ず。明日大原とりに来る由。玲子と帽子をとりに行くも、まだ出

来てみず、靴を注文して帰る。陽子のこと気になる

9 THURSDAY

朝、晴。静子と日下部へ見舞ひに出かける。鶴屋のヨウカンと岸沢屋の□□を持つてゆく。□太郎さん歯医者へ一人で出かけるほどの元気、何よりなり、君子も来る。おすしを馳走になる。帰途、新宿の三越、伊セ丹にて静子のパラソル、ハンドバッグ、ゾーリを求め、東京駅までバス、それから帰る。

10 FRIDAY

裏のダリヤマことに見事なり。色は面白くなけれど、大輪なり。風で倒れたのを起してやる。一日中、なんとなく読書、静子は茅ヶ崎行き。夜、スカさん来る。十二日の東京見物にユリ子一家を誘ふ。スカさんとマージャン。宝文館より二版の残りど三版500部分来る。

11 SATURDAY 松竹スト。

朝、高田未亡人より「ブラリひようたん日記」恵贈さる。日大の給料、会社□□自分届く。高田の遺著面白し。「味なもの」本屋より届く。これも面白し。夜、アメちゃんスカさん来る。また例によりマージャンなり。原節子氏の令兄會田キヤメラマン、富士山麓にて列車事故死亡の由

NOTES

庭□、甘草、□蝶花、咲き、カンナの赤黄、橙色など咲きはじめる。

12 SUNDAY 松竹スト解決

朝アメちゃん来て一緒に食事。スカさん節ちゃん玲子、城□と共に上京、東京駅降車口にて一ちゃんユリ子トシ、トラちゃんと落合ひ、ほとバスにて東京遊覧、一人400円。池田みつ子車掌の案内、神宮絵画館にて弁当、泉岳寺□□上野を廻り三時半帰着。一ちゃん一家、節ちゃんとわかれて帰宅。コンニヤクメシ、そのあとマー

ジャン。

13 MONDAY

朝 美枝子 柳正青年をつれてくる。宝文館より二版500三版500の印税来る。晝食ウナ井、どうしたの眼の中の血管破れたやうに赤くなる。但し左眼のみ。夕食後、柳青年帰る。夜、入浴をやめてアドルムをのんで眠る。美枝子だけ泊る。

14 TUESDAY

眼中の出血まだとれず。静子今日は星ヶ岡の日にて朝出かける。三越よりスダレ届く。折よくアメちやん来訪。スダレをつってもらふ。美枝子五時すぎ帰る。1000やる。静子、福砂屋のカステラ、スリーキャッスル、ペルメル、ネクタイなど買って来る。ハイポネックス二個買ってくる。あとマージャン。

15 WEDNESDAY

眼中の血の色、稍とれる。山田のおばアちやん来る。玲子、田園調布の陽子の消息をきゝに行く。お駒姉さん来る。玲子六時ころ帰宅。陽子七日雨中修院へ帰つた由。おばあちやん、ひとり夕食をして帰る。眼中の血の色やゝとれる

16 THURSDAY

眼中の血色、稍白くなる。ホーサン水で洗ふ。「日本映画」のシナリオ講座原稿を訂正する。午睡。トラちやん□沢出張の帰途による。孝子さんも来る。食事せずに帰つてゆく。アメちやんコロバン菓子を持つてくる。ユリ子のところで靴を買つたとて、カーテンを持つて来てくれる。美術カードの日本画を見る

17 FRIDAY

静子、茅ヶ崎行き。今日は桜井邸の由。十九世紀末の洋画の本を読む。面白し。スカ夫人赤ん坊をつれてくる。九ヶ月の由なるも、もうエンコ□し、少々意志あり。孝子さんトラちやんに買ってもらつた服地を持つて、カットしてもらひに来る。静

子六時半ころ帰宅。眼の血色、大分よくなる。夜の芝に硫安をまく。新藤氏祭のことである

18 SATURDAY

今日も繪の本を読む。ルノアール、セザンヌ、ゴーギャン、ゴッホなど面白し。アメちゃん夕方来る。町はお祭りにて、二級酒一本、祝儀1000新藤氏とりに来る。アメちゃんイナリズシをくれる。玲子、山内帰京の由でヨコハマへ行き、十一時ころ帰宅、サバズシを持つてくる。おかしなことなり。今夜、お祭のシバイ雨で気の毒なり。マー吉安三人である。

NOTES

このところ二十日あまり雨つづき、九州一円出水、やっとおさまったら、和歌山縣有田川日川出水。鹿児島にも出水、大騒ぎなり。

19 SUNDAY 劍持君「東京物語」コピー持参

八幡さまの行燈の下画、玲子のスケッチ帖よりアヤメとバラを描く。玲子、山内君と家のことなど打合せに行く。小笠原より、二十五日は八人来訪の旨ハガキくる。アメちゃん来て白玉をつくりアンコと、一緒に氷を入れて食ふ。お祭に支那料理ウマニを出す。夜スカさんお節ちゃん来てマー吉安。小津君昨日より熱海ロケハン

20 MONDAY

税ム署より31800還る。玲子とりに行く。自分10.31上京、松阪屋の地下室を見、雨中、作協に行く。お節ちゃんが来る。東興園にて「シナリオ」座談会、中山、山下君同席。会后、銀ブラ。山中君に誘はれ浪花町の泉常といふ家に行く。山中君と子供時代からの知己の由、10.45にて帰宅。雨。

21 TUESDAY 八幡さまの画に色をぬる。

眼中の血の色漸くとれる。静子、今日は□味会にて上野の明月庵へ出かける。茅ヶ

崎へ電話せしも、みんな留守の由。□□氏より電話あり出社、林芙美子の「槿花」を引受ける。小津君と月ヶ瀬で会ふ、二十三日よりロケ、二十五日より、代書屋セットインの由、沢村君とバスで帰る。夜大磯高田家へ電話し「シミ抜人生」のこと知らせる。

22 WEDNESDAY

「槿花」を読む。大して面白くなし。茅ヶ崎館に電話せしも、斎藤君は今夜帰り、長瀬、中山、芹沢君のみ昨夜帰宿せる由にて明日訪問を約す。庭の月見草をとり、あとへ鶏頭を植える。ハイポネックスを充分入れる。カンナ、黄、赤咲く。夾竹桃、蕾ふくらまず。

23 THURSDAY

小笠原より速達にて十一人来訪の由。すぐ坂野と中島を誘つてくれるやう返事し、電燈の笠を買ひに出る。ビゼンの小播鉢を求める。玲子、山内と外出。自分、一時ころ茅ヶ崎館に電話し、三時の電車で出発、税金申告とシナリオ訂正分を田中さんに頼み、茅ヶ崎へ行く。長瀬中山芹沢斎藤君在宿、タバコ、草餅、チョコを土産にする。九時帰る。玲子十一時半。

24 FRIDAY

静子茅ヶ崎行。一緒に出て明日に料理材料を□川屋で求め、あと自分一人ましこ屋にてドビン、と徳利を求め、タバコ、箸置など求め帰る。□本君原原料^{ママ}持参カステラももらふ。アンバー土地の話で□来る由で、玲子と共にテアトルに吉村の「慾望」市川崑の「青色革命」を見、十時半帰宅、今夜は□□屋のウナドンを取る。アンバー③の話なき由。

25 SATURDAY

朝グリーンで出社。「東京物語」のセット初日。服部家（代書屋）長岡輝子女史と話す。納谷君に「槿花」一ヶ月半ぐらゐと諒解をとる。一時、大船駅にてアヂズシを

求め帰る。平山夫人手伝ひに来てくれ、三時のバスにて岡本、加藤、□□、小笠原、神谷、久松、長谷川、の諸君。つづいて□平、山田、神谷君来る。小□氏おられてくる。九時半散会、駅まで送る

NOTES

ロース。ヒラメのマヨネーズ（ムニエル）。サシミ。ハルマキ。アヂのナンバンツケ。前菜（タラコ茶。アワビのショウユウヅケ。ショウガミソハサミ。ピクルス。エビピーナツアエ。）ナメコ豆腐赤ダシ。キウリと大根の新香。スイミツ

26 SUNDAY

昨日も晴れ、今日も晴れ。古沢保険屋来る。百五十万で六千円の掛金なり。西洋美術史を読む。夕方、アメちやんスカさん来る。またマー吉安なり。今日は久しぶりの日曜晴天にて海岸も今年初めて人出。約二十万とか。

27 MONDAY 朝鮮休戦

「槿花」のストーリーを読み、前段のコンストを考へる。午後入社。小津組セット「大阪の宿」を見る。縮刷五冊受取り、所長に会つて@借りる。夕刻、小津君と同道帰宅。小説新潮の里見さんの「殴る」を読む。

28 TUESDAY

十二時半、静子と共に田園調布の陽子を訪ねる。自由ヶ丘でソバを食ひ、花とメロンを持つてゆく。マメール氏元気、陽子も元気。いくらか大人になつた様子あり。帰途、中目黒下車、一ちやん夫婦を呼び出し、道玄坂上の石川亭に行く。田中絹代ニワトリ、古田の諸氏と会ふ。省電にて東京駅に出、いなりづしを求めて、十時半帰宅

29 WEDNESDAY

朝「槿花」の後半コンストにかゝる。昨日宗さんに庭の刈込みを頼み、なんとなく

スガくしくなる。暑いことは同じなり。□□□へ行くつもりのところ、あんまり暑くて、やめる。夜、蓼科行きの相談、珍らしく静子も行くといふ。

30 THURSDAY

蓼科行きの件、仲子とユリ子へ速達を出す。玲子木曜日に就き、外出。自分コンスト結末まで、一時半出社、小津組熱海の宿のマージャンの件□□、竹内よし子を知つてゐる大部屋さんに会ふ。ラッシュ（大阪の宿、代書屋）なかくよし。八時帰宅、スカさん来る。玲子十一時半帰宅

31 FRIDAY

颱風第五号襲来の予報あり。朝「権花」のコンストを□田氏の梗概を基礎にして考へ、大略をまとめる。シクエンス大体十七、シーン大きく割つて四十九ほどになる。静子と上京。歌舞伎座新派「幻燈」「幸福さん」「虞美人草」を見る。面白くない。帰途アメちゃんに会ひ、コロンバンに行く。帆かけへ寄り、八時帰宅、玲子のパラソルを買ふ。

8月

1 SATURDAY

朝、少し「権花」のコンスト研究。玲子と美術館に「古陶磁展」を見、市民座に行き「八人の男を殺した女」（大愚作）「栄光何するものぞ」を見る。颱風、□□沖を来て、それで上陸せず。議会、このごろ殴り合ひつづき、全然無頼漢の集まりの如し、アメちゃん日本美術全集のことで来てくれる

2 SUNDAY

颱風の名残にて海は人出少き由。アメちゃん来る。白玉を作る。玲子、今日は陽子のアルフォンスの□日にて田園調布に行く。平山君、□江氏の遺著を持つて来てくれる。夕刻、スカさん来て、アメちゃんのホースの水撒き、玲子、お節ちゃんと帰宅。油原氏深浦君を同道、俳優志望の由、またマージャン。

3 MONDAY

玲子銀行へ行く。⑤出す。アメちゃん美術全集を買ひに行つてくれる。自分、午後出社、株券のこと大原君に頼む。深浦青年のこと細谷氏に伝へる。小津君東京ロケ。夕方帰宅。ユリ子ひとりで留守居に来てくれる。子供たちは明日来る由、九時四十分市民座「白魚」試写。感心せず。半分ほどで終バスで帰る。

4 TUESDAY

五時半グリーンにて静子、玲子と出発、七時新宿着八時十分發にて蓼科行き。天野貞祐さん同車、大混雑のため上諏訪までゆき、ソバを食ひ、高嶋ハイヤ斎藤運転手の車で蓼科へ行く。仲子の店大繁昌、家の前の新道出来てゐる。静子、気に入つた様子、伊藤ソバのトンカツ。

5 WEDNESDAY

曇。柳沢のオバさん来る。静子、織物を頼む。静子一日中部屋の掃除。玲子もよく働く。自分、買物や水汲み。昨夜アドルムをのみ熟睡せるも一日中とろくする。九時半一同就床。

6 THURSDAY

来蓼以来、水汲みをするも、さして疲れず。今日初めて玲子と山紫閣に入浴に行く。三時に月見ソバを食ふ。そのあと、玲子假睡、自分静子と親湯まで散歩する。昨日も今日も九時半ころ就床、その代り起きるのも六時前なり。七日に帰る筈のところ、静子気に入り、八日に延ばす。

7 FRIDAY

五時目覚め、六時、玲子が寝てゐる間に静子と瀧ノ湯の上あたりまで散歩する。朝、利一思つたより元気にやつて来て例により、樹々の刈込みをしてくれる。電燈料をとりに来る。1180。樹を切つて木曾駒、霧ヶ峰を見晴らす。いゝ気持なり。今朝初めて杜鶴を聞く。

8 SATURDAY

朝、利一起来る。味噌漬をくれる。水汲場への段や門などを直してくれる。あとを宜しく頼んで二時二十分のバスで下山、上諏訪まで行き、4.36にて帰京。新宿8.30 すぐ東京駅へ行く。9.12にて帰宅、百合子、邦夫、俊夫留守居 おばアちやんも一泊した由。東京駅で大阪出張のスカさんに会ふ。

9 SUNDAY

朝、アメちやん来て俊夫と邦夫を海へつれて行つてくれる。玲子、靴屋から山内へ廻る。トラちやん来る。百合子たち三時帰京、マーヂヤンをする。お節ちやん、夜来る。十時半ころみんな帰る。玲子終バスで帰宅。小津君より電話。明夕ラッシュ、尾道行きは十一日の由

10 MONDAY 旬報の稿料（2の内1小津君から受取る）

玲子、靴を届けに田園調布へ行く。自分、アメちやん同道にて出社。例月分より株拂込ミ(1.5)差引。(1.3)受取り、タバコ二本を求め、小津組小料理屋セットを見、大阪の下宿、おでん屋、アタミの宿のラッシュを見る。帰鎌、アメちやんと権五郎でスシを食ひ、玲子と電話で打合せ市民座の「不思議の国のアリス」「水鳥の生態」を見る。十二時帰宅

11 TUESDAY

アメちやんツクダニ（仲子へ土産）など頼む、アメちやん月給を取りに行く。午後、平山家を訪ね、□母堂に会ひ、城□に今晚来るやうに頼み、ちもとで菓子を買つて帰る。明朝また蓼科行。アメちやん夕方来る。城児も来る。お節ちやんも寄る。十五六日ころ、スカさんと蓼科へ行くといふ

12 WEDNESDAY

朝、アメちやん来る。静子と自分と三人またグリーンで駅へ行き5.26にて出発、城児同行。新宿駅大満員。静子とアメちやん入れ変り、茅野ではホーム手前にて停

車、バスはスイてゐる。一時半、蓼科へ着く。□□ソバでビール。夜、精進アゲ。アイスクリームを呑みに行き、パチンコをする。

13 THURSDAY

五時ころ目覚め、雨にて眺望なし。晴天ならば池ノ平へバスで出かける筈のところ果さず。柳沢のオバさんに織物を二反頼む。一日中雨瀟々としてやまず。玲子に味ノ素のこと速達を出す。家にとちごもつてアメちゃん自分少し勉強する。霧深くなる。温度14° セーターを着ても寒いくらい。

14 FRIDAY

雨。このところ毎朝五時前に目を覚ますと、いつもテッペンカケタカのホトトギスを聞く。「^マ権花を読み、アレンジする。アメちゃんも勉強。城児無理に山に行き花など摘んでくる。利一、またぶり返して病床に就いてゐる由、今日は松本へ行く筈

15 SATURDAY

雨。城児、帰る。むりのところ、ぐずくしてゐて、一時のバスで帰つて行く。「権花」を読み終る。夕方□雲の色美しく、もう晴れるかと思ふ。アメちゃん、今日は朝から誰か来さうだと待つてゐるが誰も来ず、夜「ツイタツハレタリヤ」と電報来る。わからず。

NOTES

今年ほど雨にたゝられたことなし。

16 SUNDAY

朝、スカさん達来るかと待ちしも来ず。十一時ころ、静子、アメちゃんと三人でアイスクリームをのみに行き、瀧ノ湯へ行き、チャーハンを食ふ。道わるく、二時のバスで、スカさん節ちゃん来る。すぐマーヂヤン。夕食後またマーヂヤン、十二時になる

17 MONDAY

朝、赤飯を久江ばアさんが持つてくる。満腹、すぐマアぢやん。晝は焼ムスビ、そしてまたマアヂヤン。夜はノドジマン大会といふわけで、勝手な歌を歌ふ。明日帰るつもりのところ、一日のばし、池ノ平へでも行かうかといふ話になる

18 TUESDAY

パンを持つて新道を登り、□□□寮より高原の道を歩き、信州大学の山まで歩く。景観雄大。静子めづらしく不平も云はずに歩く、野草を取つて来て裏に植える。夜コンニヤクめし。池ノ平は雲あるため行かず。

19 WEDNESDAY

玲子よりチチニホウアリと電報来るも速達にて事情を聞き合せ、電報を打つて、帰鎌をとりやめる。ほんとは今日帰るつもりのところ、利一に台所を直してもらふため廿五日までのばす。電報を二度重ねて打つ。夜、マー吉安。

20 THURSDAY

六時起床、アメちやんと散歩に出る。今度ここへ来て一ばんの快晴、木曾駒、□□□、乗鞍の景観を一望におさむ。朝食後、静子、節ちやん自分の三人山紫閣へ湯に行く。節ちやんに妹君より手紙来り。心配事なりとて二時のバスで帰鎌、杉山君に会ふ。自分も帰るつもりのところ、やめる。

21 FRIDAY

今日も素晴らしい快晴。朝から「槿花」のコンストを書く。玲子から20000電報□□で送つてくる。仲子の名でとつてもらふ。ゲンコウオクツタカエルニオヨバズの電報が来る。節ちやんが行つてくれたのだらう。夕方、アメちやんスカさんと山紫閣の風呂に行く。仕事、ポツく運ぶ。夜、静子の提案でおわかれマー吉安

22 SATURDAY

朝、曇、利一來て、床下を直してくれる。アメちゃん、今日の帰京をやめ、諏訪の大学院氏を訪ねることにし、ユデアツキのカンヅメで汁粉を作る。スカさんだけ四時の準急で帰ることになり、二時二十分のバスで出発。利一、□□台所食堂の根太を入れてくれ、すつかりよくなる。夜、雨。アメちゃん帰らず。玲子より胃薬を送つてくる。有難し。

NOTES

山は快晴の日でも朝は十八、九度を越えず 晝は二十五度前後、夜はまた十八、九度に下る東京、二十一日は三十四度八分（□□□□）だつた由

23 SUNDAY

昨夜の雨晴れ、朝、雨後の山々殊の外美し。また利一が来て今日は台所を張り替え、羽目板を張る。今秋、食堂の土台を直してもらふことを頼む。アメちゃん一時こり帰つてくる。昨夜、諏訪湖の花火を見た由。夜、食堂で一人、コンストを書くも、すぐねむくなる。東京昨夜は大雨の由。

24 MONDAY

曇、いよく明日帰ることにし、アツキ、キナコ、コメコガシなどを洗濯物に包み、鎌倉へ送る。アメちゃんと出しに行き、アイスクリーム屋に□る。利一子供（秋雄）をつれて、ガラスを入れに来す。夜、二三日来の禁酒をやぶりビールを呑む。日本映画の原稿を^{ママ}提正して送る。夜、ブタのツケヤキ甘し。床の中で仕事をする。

25 TUESDAY

朝、十時半のバスで出発、雨、茅野より松本へ行く。アメちゃん同行。上諏訪下車の阿部氏夫妻に会ふ。松本下車一時四十分。タツミ食堂にてウナ丼。大盆を買ひにタクシーで行き、3.40發にて帰京、雨中何も見えざるもお蔭で、大混雑の汽車にすわれる。十時半帰宅、スカさん来てゐる。玲子も機嫌よし。二三日、玲子一人だ

つた由。

26 WEDNESDAY

朝、アメちゃんに留守を頼み、静子玲子と三人で陽子を訪ねる。アレキサンドリアを持つてゆく。陽子益々元気、注文の靴もよく合ふ。メガネ屋を頼むため、帰途、タクシーにて小林家により、牛肉を土産にする。十時半帰宅。アメちゃんトラちゃん、お節ちゃんがみてマージャン

27 THURSDAY

「明星」より間違ひの稿料届き、返送す。午後出社、深浦君の俳優志願を細谷氏に催促、小津組セット、美容院、杉村女史中村伸郎氏などに会ふ。尾道ロケのラッシュ美し。月ヶ瀬にて古田ニワトリ氏に会ひ、雨中、グリーンを呼び、みんなを駅へ送り、小津君を送つて、十時ころ帰る。酔心をあける。お節ちゃんアメちゃん来てゐる。

28 FRIDAY

深浦君大船より電報ありし由にて来訪、出かけてゆく。床屋に行く。また雨。このところ雨つづきにて山より帰つて以来、暑さを知らず、セーターを着つづけなり。夕方、アメちゃん渋谷のれん街にて、クンセイを買つて来てくれ、シュークリーム、ノシウメなど土産にくれる。またお節ちゃんを呼んでマージャン、十二時になる。玲子、メガネ屋を陽子のとこへつれて行く。

29 SATURDAY

旬報シナリオ集来る。「にごりえ」を読む。文春の高松さん来訪、持田君には談話を聞くことにして原稿は返送するといふ。玲子、昨日メガネ屋をつれて陽子を訪ねたため、今日は一日中床を敷いて休養。高松女史、文春映画読本のため□□来訪のこと申入れあり、今日も雨、気温十五度台の由

NOTES

二十五日帰宅以来、雨つづき、気温十七八度を越えず、浜の小屋商人たちは大恐慌の様子。上森一人 大儲けの噂あり。

30 SUNDAY

また雨。玲子、疲れたらしく今日も休養。アメちゃん来る。皿を買つたとて大□紅茶を持参。西山氏より招待。アメちゃん同行。席上、葉子ちゃん□ちやん、□ちやん、神谷君あり。酩酊、マー吉安、お節ちやんを呼ぶ。小津君より電話、アパートでの会話、起きてやりた^{ママ}といふ話。

31 MONDAY

久しぶりに晴れる。文春西村みゆき女史より来訪の電話あり。玲子洋裁のあと、沢村夫人と市民座に「三つの恋の物語」を見に出かける。西村女史来訪、増刊「映画号」に原稿25、6枚頼まれる。宗さん庭の□花の倒れたのを起しに来てくれる。

9月

1 TUESDAY

曇雨。晝すぎ玲子と出て、玲子は銀行。自分出社、高村細谷氏に会い、槿花のコンスト決定、十月十日ころと約束する。細谷氏十九日□□した由、小津組ラッシュ美容院。株券1500株受取る。雨、激し。夕刻帰宅し、早く床へ就く。

2 WEDNESDAY

また薄曇、東京新聞小林君より七日までに時評4枚、電話で頼まれる。シナリオの方は三枚なり。白水社の篠田氏来訪、なんとなくサイソクのためなり、「花の生涯」「幸福さん」「禁じられた遊び」を読む。

3 THURSDAY

朝、城児を留守居に頼み、静子玲子と三人で上京、名店街、ホテルコーヒーショツ

プで食事。高嶋屋に行く。陽子のカバン探しのためながら、なし。帽子、バンドを買ふ。マメールへの贈物のハサミ2500にて、驚く。帆かけですしを食ひ、また名店街で玲子のセーター（高嶋屋でハンドバッグ）を求め、5.27薄暮のうちに帰る。

4 FRIDAY

晴、曇□らず。池忠夫人来訪の報ありて、静子伏見邸へ同行のつもりで支度するもなかく来ず、玲子、ただ□ちやんに印度の布を貰ふとて出てゆき、これまたなかく帰らず、五時半、忠夫人来訪、静子同道して出かける。夜、ライカのことでスカさん来る。お節ちやんも来て、マージャン、静子九時すぎ帰宅、マージャンに加はる

5 SATURDAY

城戸さんより「槿花」に就いて速達くる。返事を書く。アメちやん夕方、泉屋のビスケット、懐中汁粉、三笠山などを持つてくる。スカさんも来る。ライカのマガジン アメちやん持参。また例によつてマージャンになる。お節ちやんも□□□どこかの帰りにやつてくる。十日ころから山へ出かけたい由 玲子は久と音楽会、十二時すぎ帰宅。

6 SUNDAY

珍らしく快晴なり。玲子、陽子を尋ねてカバン買ひに出かけ、12000で届け、メガネも二つて2800だつた由、アメちやんと一緒に帰宅。お座敷天ぶら上出来。「シナリオ」の原稿、方言のことを書く。7枚。またマージャンをやる。どうも近頃何かといふとマージャンなり。

7 MONDAY

岡村さんより電話あり、□□□□、篠崎氏、十六ミリのシナリオを持つて来訪。その車にて駅まで送られ、上京、東宝試写室にて「サラリーマンの歌」を見、松江敏夫氏に紹介さる。六時ころ帰宅、明日の朝は七時すぎに出発すること故、今日は十

時すぎ就床

8 TUESDAY

朝、平山夫人を頼み、静子玲子と三人、陽子の初□□に行く。□□、美枝子。□子、岡□文子さん、□□さん、百合子来てくれ、ライカで写す。陽子元気にて嬉しさうなり、帰途みんなでモンブランにより、そのあと渋谷に出て、のれん街にて食物を求め、東京駅までバス、帰宅六時半。

9 WEDNESDAY

朝から□□神父さんの十六ミリ用シナリオを訂正する。ついで城戸さんに返事を書く。深浦君、来訪、俳優志願なり、いかに依頼されてもどうにもならず

10 THURSDAY

陽子、福岡へ出発の日 玲子、いろんなものを持って上京、沼津まで同車、自分、大船にて送るつもりにて出向きしも、陽子乗車せざる由にて玲子だけおりてくる。そのあと出社、平山家セットを見、あと、美容院のラッシュを見る。アメちゃん□□のヨーカンを買ってくる。マージャン。

11 FRIDAY

一日中ボンヤリ本を読む。東京新聞の原稿を書き送る。玲子 山内のところへ行き夕方□る。リーダーズダイジェストにブラックトンの昔の話あり、面白し、夜、□□の紹介にて高尾といふ学習院の学生くる。(岡村さん来訪、二時ころから五時まで)

12 SATURDAY

朝から文春の原稿を書くつもりで考へるも文体思ひ浮ばず、天気も暑し。百合子、来る。米をもらい^{ママ}なり。夜、雨になる。スカさん、アメちゃん、トラちゃん来る。マージャンなり。更けてから雨強くなる。土曜の上に雨の音激しく、そのため、

十二時半ころになる。例月分28届く

13 SUNDAY

強雨なり。稍小降りになりスカ、トラ、アメ来てマージヤンになる。自分、文春の原稿にかゝる。玲子、引伸しの写真をとりに行く。みんなまずく上等なり。トラちゃん夕方帰り、夜お節ちゃん来てマージヤン、自分一二期だけやる。

14 MONDAY

文部省芸術祭第一回試写「蟹工船」のため十一時半出発、虎ノ門の□□ずしを頼んでから出席、なかくの力作ながら俳優の演技に統一なく、ストーリーの構成少々明瞭を欠く。ズーカー賞の打合せ後、五時教会、七時すぎ帰宅、文春の原稿を書く。

15 TUESDAY

暑い日なり。三十一度五分の由。大磯の高田未亡人来訪、近況報告のためなり。鮎をもらふ。久米家を訪ねるといふのでグリーンで送る。文春の原稿を書くも例によりなかく進まず。速達で十七日に届ける旨ことわる。夜、鮎の塩ヤキうまし、玲子、洋裁の稽古に出向く、小津君より電話。

16 WEDNESDAY

朝から文春の原稿を書く。西村女史より電話にて、明日十一時までと約束する。玲子、陽子のラテン語の□□書を買ひに行き、山内のところへ廻り、八時半ころ帰宅、お節ちゃん八幡様で踊りし由。早稲田より講義のこと頼まれる
勉さん来訪

17 THURSDAY

昨夜は四時すぎまで文春の原稿を書きつづけ、今朝また七時ころから書く。静子、□□会ほととぎすへ行く。アメちゃん同行。十一時半ころ文春の西村さん来る。ペラ三十枚でやめて渡す。東京新聞より稿料四枚で6000来る。疲れて假睡 静子と

ママ
アちゃん八時ころ帰宅、蒲団地、□□のケンビ鏡、カステラなど買ってくる。九時、市民座「黄昏」の試写、アメちゃん玲子、同道

18 FRIDAY

十一時ころ宝文館の藤田君来訪。印刷1000部分、25000（税引21500）更に1000部の印紙持参、それで残り3000部になる由、今日は午後会社へ行くつもりのところ、疲れ激しく、やめる。静子、茅ヶ崎へお茶に行き、五時ころ帰宅。自分それから床屋に行く また雨になる。

19 SATURDAY 一中会、かまくら会

静子、株主券にて演舞場の新派を見に行く。伏見夫人同道の由、雨。一時出発、三時すぎ大岡山の一中会に出席。村□また上原、祖父江君□出席。福引、小太夫氏の「乙女のめざめ」で蕾の花に当る。川喜多さんの映画祭の話面白し、十二時半散会。

20 SUNDAY

アメちゃん来る。マージャン。団十郎よりオハギ、饅頭をとる。アイスショウ、を見に行くことを約束する。夕方、平山君テレビの内田氏を同道して来訪、脚本を頼まれるも様子わからず一度、見せてもらふことにする。またマージャン、お節ちゃん来る。天龍峡へ行く由。

21 MONDAY

早大細井栄吉氏に十月一日出講のこと返事を出す。玲子、洋裁□□。自分、今日から「槿花」にかゝるため机上整理。
今日は好晴なるも気候は冷え、今年はずっとよりよほど寒いやうなり。馬場君より電話、自分の名を使つたサギにかゝり6000取られた由 交番藤井氏に届けておく。益子タバコ持参

22 TUESDAY

西村女史より原稿間に合はすと手紙くる。午後出社、⑤頼む。小津組セット幸一の家おわる。玲子馬場をおとづれしも、金を受取らず、3000だけおいて来た由、自分、大船よりタキシーにて華正樓へ行く。岡本さん ボン神父、篠崎氏同席、歓談、九時ころ車で送られる。山田のおばアちやん来てゐる。

23 WEDNESDAY

アメちやん朝、パンを持つてくる。今日は秋分の日にて休みなり、玲子と三人で美術館へ水彩デッサン、オランダ版画展を見に行く。帰つてマージヤン、夜、マツタケメシとヨセナベ、なかくうまし

24 THURSDAY

朝から机の前にもすわるも仕事はせず、美術書を見る。玲子、山内へ行く。雑誌「京都」を送つてくる。13号颱風襲来の報あり。夜、お節ちやん天龍ミヤゲの□□といふワラツトの菓子をくれる。

25 FRIDAY

颱風いよく襲来の様子、仕事にかゝるも、風雨激しく、気温なまぬるく気持わるし。藝術新潮に九浦兄の写真あり。七時ころトラちやん来る。軽井沢より草津、湯田中まで歩いた由、トラちやん辞去、まもなく停電。ローソクで「終着駅」を読む

26 SATURDAY

快晴、気温31° 9の由、颱風の被害甚大の様子、断水停電。仕事、ファーストシーンを書く。夜アメちやん玉露、モナカなどを静子玲子の誕生祝ひに持つてくる。スカさん写真など持つてくる。またマージヤンなり。十一時散会。顔にブツくが出来、オーレオマイシンを服用する

27 SUNDAY

朝、五時すぎ、オーレオマイシンを呑む。また眠る。快晴。仕事、バアの二階まで書く。スカさん来る。アメちゃん、玲子にモナカ。静子に玉露持参 今日アメちゃんの誕生日、静子玲子の分と同□、お節ちゃん下駄 羽織のヒモ、スカさんはチョコレート、アメなど持参。一ちゃん百合子も□□来る。マージャン。一ちゃん百合子泊る。邦夫□療の由。

28 MONDAY

一ちゃん火鉢を直す。ユリ子洗濯、玲子は洋裁の稽古で出かける。晝、スシ、チラシ 親子などを銘々にとる。快晴、今日は一日仕事せず、夕食後、一ちゃん夫婦辞去、湯がわからでも水出ず、ガッカリする。これで□日入浴せず。

29 TUESDAY

朝食中にアメちゃん来る。一緒に出て「あにいもうと」を見るつものところ、明日よりなり、従つて近所を散歩し、市民座に「皇帝円舞曲」を見る。ブラケット、^マウイルダー^マの作品ながらそれほど感心せず。夜また断水、簡単に浴びておく。「日本随筆選」を読む、六車氏昨夜死去の由

30 WEDNESDAY

玲子、山内と出かける。自分、仕事ですわり、バアの二階を書くも思ふやうに進まず、朝、大原君より⑤届く。

夕食、牛肉のヒレを松茸とバタ焼きにするため買ひに出る。百匁500にてまた高くなる。ただ子ちゃん来る。

六車氏に弔電を打つ。

10月

1 THURSDAY 早大講義

午前中、出講の下調べ。二時の電車で上原、高田^マの馬場よりタクシーで早大へ行

く。風物悉く、昔の面影なし。雨。細井栄吉氏加藤長治氏に会ひ、4時より5時半まで「セリフに就いて雑談する。あと大隈会館のクラブにてお節ちやんと共にご馳走になり、あと高田□□にてビール。大観堂など見、市電にて坪□□行氏に会ひ、東京駅から帰る。

2 FRIDAY

雨。仕事、今までのところを清書してみる。昨日から、口の中が妙に味なく、玲子も静子もなんとなく、疲れたり、胃が痛かったりするといふ。八住の「早稲田大学」のシナリオを読む。なかく達者なり。アメちやん昨朝来て、「日本美術全集」4、5巻出た由で、また頼む。日本随筆選も買ふ。面白し。

3 SATURDAY

今までのところを清書してみる。どうやらこれで進めていゝやうなり。夕食後、勉強さん加瀬洋服屋と来る。誘はれて駅前「銀鞍」に呑みに行き、そこからボルドーへ行く。□永氏に会ふ。市民座の事ム員にもあふ。三時ころになり、おどろいて帰る。あとで聞けば勉強さんは五時半になつた由

4 SUNDAY

アメちやん玲子静子同道。後樂園のアイスパレスへ「ホリデイ、オン、アイス」を見に行く。少し退屈ながら綺麗なり。アメリカン、カーニバルへ寄り、上野の蓬莱屋で食事、二日酔の気味で胃の具合わるし、六時四十分ごろの電車で八時帰宅。城児留守居、留守に益子タバコ持参。矢木氏今日□□

5 MONDAY

また沢村□君が詐欺にかゝり、今度は沢村君の名で小糸のぶから7000取った旨藤井巡查氏が云ひに来る。依つて沢村君宅へ同道、相談、そのあと雑談、すしを馳走になる。四時ころ帰宅、玲子は山内と出かけた由、自分、「あにいもうと」と「坊ちやん」へ行く。何かピンと来ないものあり、「坊ちやん」は拙劣。

6 TUESDAY

一中会名古屋行き来月七日に決定の旨通知あり。アメちゃん日本美術全集の5を持つて来てくれる。工藝篇にて、なかく美し。玲子、キモノの仕立を頼みに原町田のお姉ちゃんのとこへ行く。留守だつた由、アメちゃんと近所を散歩。温室が出来てゐたり、新築の家があつたり、短い間にいろく変化あり。夜、マツタケメシ美味。

7 WEDNESDAY

仕事、どうも進まず、午後トラちゃん来る。アメちゃんを呼ぶ。トラちゃんに山の保険料4000渡す。松茸メシとヨセナベ、なかくうまし。お節ちゃんNHKの試験ダメだつた由で、来る。例によりマージャン、トラちゃん十時帰浜。

8 THURSDAY

静子、星ヶ岡の会へ出かけ、車中小津君と同車せる由にて、明日 尾道平山家とりあがり、あと、小さなセット三杯 それにロケのアタミなどが残つてゐる由を聞いてくる。今日は仕事のこと、コンストに疑問が出て進まず、大原女史より電話ありしついでに□□のことことわる。

9 FRIDAY

静子、お茶で伏見家へ招待、自分十一時発にて品川廻り池袋行。日大出講。大へんな雨になるも幸ひ、レインコートと傘の用意あり。帰りは初めてバスで池袋西口まで出る。東横でマツダケ（十匁18円）を買つて帰り、バスでスカさんと同車、三脚を貸す。

10 SATURDAY ジャイアンツ、ホークス戦 ホークス一勝

朝、床屋へ行く。午後出社、（玲子は市民座に「女狐」「ガラスの城」を見に行く）小津組、駅構内セットのシーン、大阪志郎。なかくよし。馬場君に会ひ、詐欺の件届出すこと、二三日おくれた由、□□製作本部よりとて妙な電話くる。夜、ラツシュ、なかく評判よし、九時ころグリーンにて小津君と帰る。

NOTES

土地の登記すむ。

11 SUNDAY ジャイアンツ、南海戦 南海一敗

朝、玲子と久しぶりに町をぶらつく。バケツ、食物、本など求め、権五郎にてソバを食ひ、すしを土産に帰る。夕刻、アメちゃん来る。またマージャン。アメちゃん帰り、入れちがひに、トラちゃんの弟、昨日の双十郎の支那マンジユウを届けに来る。なかくいゝ青年にて、目下進駐家族の家に働きに行つてる由

12 MONDAY

今日皇太子帰朝。三月二十五日出發依頼、約半年ぶりの由、ラヂオを聞く。途中より雨になつたらしい。ノンちゃんより電話にて、やがて誕生する子供の名前を考へてくれとのこと。承知する。夜、市民座試写「アンデルセン物語」玲子アメちゃん同行。伏見一家に会ふ。映画はバレエだけのもの。色はよし。

13 TUESDAY

朝十時半出發、ホームでQ氏と会ひ、車中歓談。一人、白木屋に行き、元禄美術展を見る。□□(一□)肖像画(光琳)良し。地下鉄にて文部省に行き、「花の生涯」「夜明け前」を見る。「夜明け前」は森林の感じ乏しく、稍、骨格だけの感あり。一時半より7時十五分になる。疲れて帰る。

14 WEDNESDAY

邦楽堂に「現代美術全集」を頼む。午後光明寺のお十夜へ玲子と行く。なかく面白し。ツメキリなど求める。夜孝子さん洋裁のことで来る。縁談ある由にて、なかくよく話す。

15 THURSDAY

山野の小母さん庭掃除に来る。アメちゃん昨日は学校からバスで富士五湖へ行つた

由でその報告にくる。トラちゃんより電話あり、アメちゃん誘はれてヨコハマへ出かける。自分、何か仕事に調子出ず。ノンちゃんより電話にて女兒昨朝誕生の由、景子と命名することの案を出す。

16 FRIDAY

静子お茶で伏見家へ出かける。机にすわるも依然として乗らず、大原君より電話にて「映画タイムス」にて「東京物語」を出版したき由なるも、大□君のことあるにより断る。横浜のファン シナリオ持参。静子、七時近くに帰る。

17 SATURDAY

玲子、衣笠病院へノンちゃんの赤ん坊誕生祝ひに行く。3000贈る。今日ニューヨークジャイアンツと巨人の第一回戦、ラヂオで聞く、11-1。百合子赤城先生の會で小島邸へ来た由で夕方来訪。つづいてノンちゃんアメちゃん、やがてスカさんも来る。マージャン。今朝、写真機を持つて浄明寺散歩。夜腹痛

18 SUNDAY

旭屋よりお赤飯が出来た旨電話あり、一升五合頼む。仕事、ファーストシーン気に入らず、考へ直す。ニューヨーク、ジャイアンツ、全セントラルと対戦。藤村ホームラン、5-3に終る。トラちゃんアメちゃんスカさんお節ちゃん集まり、おでんでお赤飯、あとマージャン。十時半散会

19 MONDAY

ファーストシーン、□山家の夜から書き出してみる。ニューヨーク、今日はオール日本1-4。アメちゃん夕方、来る。スキヤキ松茸を入れてうまし。またマージャン九時半で終る。昨日玲子のフトン届く。なかくよし。

20 TUESDAY

静子□味会で西銀座のすきや寮に出かける。画集「ゴツホ」来る。なかくよし。殊

に「菖蒲」は初めて見る画なり。アメちゃんお汁粉をこしらへたと云つて持つてくる。静子六時ころ帰宅 玲子の□□□□八端銘仙といふのを買つてくる。なかよくよし。玲子、カクニを作る。

21 WEDNESDAY

静子と二人市民座に「ヨーロッパ1951」と「悪人と美女」を見に行く。両方と面^{ママ}白くなし。権五郎で食事をして帰る。細谷君より電話ありし由で、こっちからかける。来月二十日ころまでのばす。良輔くんはまだの由、夜アメちゃん来る。

22 THURSDAY

玲子、□□さんの厚意で川崎鋼□に進水式を見に行く。100500トンの貨物船の由、自分無為。小津君より電話。今晚十一時總ラッシュの由。アメちゃん節ちゃん玲子11.50の新宿発でトラちゃんも同道蓼科へ荷物片付けに行く。自分十時のバスで出社、試写は大分おくれる。作品はこまかくなかくよし。

23 FRIDAY

試写後、月ヶ瀬で祝盃、三時半ころ土屋君の車で送られ小津君と帰る。4.15分なり。四畳半でひとり床に就くも眠られず。夜があける。七時ころやつと眠る。静子、12時、□□へ稽古に行く。全米オールスターズ対毎日オリオンズ5-4、オリオンズの勝、蓼科より電報ハツキリわからず、兎に角、今度は行かぬことにする。

24 SATURDAY

曇、蓼科は紅葉□盛りの由ハガキ来る。机の前にすわる。思つたより筆がすゝみ、下書き十二三枚になる。早慶戦2-0で早大が負け、明治が優勝に決定。夜、アメちゃんの母堂来訪、アメちゃんに嫁をもらひたいといふ話で、竹内登美子といふお嬢さんの写真持参。花園マンジュウをもらふ。日米野球。アメリカ断然強し ホームラン七本

25 SUNDAY

早慶戦、今日は4-2で早大の勝。平山夫人、また喪服を借りに来る。牧野より□□出来てくる。大へん立派なり。日米野球、オールスターズ□にホームラン十三本。十時半ごろ、玲子、アメ、お節、□来。スカさん駅まで迎ひに行つた由。トラちゃんは横浜で下車、紅葉盛りだつた由、中さん来る

26 MONDAY

シナリオ、また渋る。友谷といふ人物の身柄の説明が明快を欠くためなり。玲子、山内へ行く。アメちゃん夕方来る マージャン一時間半、9.30市民座へ出かける。コルベールの「離愁」といふオーソンウェルズとの作品、メロドラマなり。早慶戦、早稲田敗ける。一勝二敗なり

27 TUESDAY

文春高松女史より電話、中さん同社を訪ねた由、玲子と附近散歩。写真一二枚写す。陽子より来信 メガネの度が合はぬ由にて、送ることにする。少し発熱した由なるももう元気の様子。中さんより到来の酔心、なかくうまし。

28 WEDNESDAY

玲子のハオリとキモノを染めるため、由比ヶ浜通りへ行く。途中、美術館に安井安田三宅の自選展を見る。留守中、小津君より今晚十時の試写の電話ありし由、九時すぎ、グリーンで出かけ、北鎌倉にて小津君同車、試写一時に終り、四時小津君と車で帰る

29 THURSDAY

夜が明けるまで眠られず、朝食後眠る。玲子、陽子のメガネのことで小林へ出かける。自分、夕刻出社、六時より完成試写。城戸さん高村所長、□□君など、みな気に入つた様子なり。十時ころ帰宅。(車で送られる)玲子、東京豪雨のため、小林へ泊めてくれる旨、一ちゃんより電話ありし由。

30 FRIDAY

朝、□□□子ちゃんの姉妹、白生地持参、沢村君来訪 シナリオの道拓ける。二時、静子逗子行き、自分大船に志賀さん一家 里見さん夫妻などを迎えて試写。その後長谷の華正楼へ行き、雑談、九時すぎ教会。笠、清水富二君同席。駅でわかれ、頼朝ですしを買って帰る。

31 SATURDAY

十二時の電車を出て、北鎌倉で小津君、文春の高松女史、上森氏同車、上京、並木通りで偶然、今日ブラジルへ発つ大日向に会って送る。二時後楽園に行き、紐育ジヤイアンツと読売ジヤイアンツの野球を見る。清水富二君同席。2-1で読売勝つ。帰り、築地森家にてウナギを食ひ、銀座を歩いて8.40で帰る。

NOTES

前の山、漸く色づき、すっかり晩秋の感じになる。

11月

1 SUNDAY

朝、桜井君来訪、自分の還暦に就いての相談なり、辞退する。あと、アメちゃん沢村君を招び、マー吉安。夕方はウナ井で、またマー吉安をつづける。平山夫人、鈴木良夫といふ青年と、おメカケさんをつれてくる。俳優志願なり、お節ちゃん小唄の会の帰りなりとて寄る。

2 MONDAY

朝、報国寺さん石地蔵の供養を頼みに行く。小津君より、東慶寺の衣裳展を見に行かうと電話あり、出かける。なかくいゝものあり。北鎌倉駅で小津君とわかれ、テアトルで「祇園囃子」を見る。なかくよし。山嘉次氏の「花の中の娘たち」は言語道断の作。トラちゃん九時ころ来る。アメちゃんを招きマー吉安。

3 TUESDAY 「東京物語」封切

トラちゃん昨夜アメちゃんのところに泊り、朝食を食ひに来て、マージャンをする。中島君より電話七日の名古屋の会は納屋橋の鳥久五時の由、夕方沢村君ブラリと来て、一緒に散歩に出て、沢村君の家に寄り、そのまゝ馳走になる。静子を電話で招き、雑談、うつかりして十二時をすぎる。

4 WEDNESDAY

朝から机の前にすわる。もう遊んでばかりもみられないと思ふ。が、折も折、文春の高松女史、尾道の座談会へ出席を頼みに来る。断る。と、つづいて西村みゆき女史来訪、十五日までの□□読本の原稿を頼まれる。玲子は逗子行き。

5 THURSDAY

静子、茅ヶ崎大市にて池忠夫夫人大茶会の由で出かける。自分、一時大船出社、四月の大作品製作に就いて高村氏を中心に桜井斎藤両君と共に相談、若手の人々、茅ヶ崎と二宮に分れてストーリー相談に決定、自分契約書に捺印。帰途市民座にて「終着駅」を見る。評判ほどには感心せず。

6 FRIDAY

十時半、玲子と共にテアトルで「太平洋の鷲」を見に行く。全く別の意味で興味あり。昨日は温かなりしも今日は寒く、北海道、八ヶ岳、伊吹山など初雪の由、夕方、アメちゃん蓼科の写真持参。またマージャンになる。十時切上げ。夕方、加瀬呉服屋来る。

7 SATURDAY

大船10.27名古屋行き3.35着。中京劇場を訪ね、□ヤ路を散歩し、五時、納屋橋の鳥久に行く。四十年ぶりに会ふクラス会、東京よりは小田 横井、奥平 山田、自分の五人、名古屋の連中は十六人。会后、安藤（平野）村瀬に招かれ、長者町の玉梅に行き、十二時散会。加藤の家に泊る

NOTES

□□會へば少年の日のなつかしく今宵の宴□酔い痴□人生□。

8 SUNDAY

朝、岩田より電話あり、間もなく来訪、胃癌にて手術せし由、三年ほど□の由なるも何か元気なし。石原巖も来てくれる。これは□々としていさゝか仙□をおび、相変わらずなり。1.50の阿蘇にて二人に見送られ、□□十本を持って帰る。玲子アメリちゃん出迎え、またマージャン。アドルム服用、就眠。

9 MONDAY

朝、名古屋の連中にハガキを書く。小津君は一昨日夜、京都へ行つた由武一君より電話あり、自分、文春の原稿は□中学生のクラス会を書かうかと思ふ。夜、岡本に電話せしも留守。まもなく先方より電話あり。岩田のことを傳へておく

10 TUESDAY

静子と上京、アメリカンファーマシイに、メガネ拭きを求め空也により名古屋へモナカを送らんとせしも、荷送不可能の由、上野に行き、□玉にソバ、ルオー展日展を見る。□□陽子をモデルに描いたもの出品、蓬莱屋にて食事し、帰鎌、名古屋へ礼品送る

11 WEDNESDAY

玲子、逗子へ出かける。□□のストーリー、二つを一つにすことになりし旨武一君より電話あり、玲子、「夜明け前」を見て来た由。

12 THURSDAY

名古屋の連中よりハガキくる。村□□ 一男を失ひ、三女を嫁にやりし由にて感慨を述べて来る なかくよし。そんなことを書かうと思ひ、ぽつく下書にかゝる。今度はどうやら書けさうなり、静子星ヶ丘へ行く。

13 FRIDAY

朝から文春□辺読本の原稿にかゝる。静子逗子へお茶に行く。中学生のクラスのこと、このごろ筆おそくなかくすすまず。文春西村女史より電話にて、十五日は日曜故明日中にと頼まれ三時ころまで書く

14 SATURDAY

朝から原稿を書く。晝頃書き上げる。西村女史、四時ころ取りにくる。ガンの話になり、女史の父君も三年前にガンで斃れた由、夜スカさん来る。マージャン、疲れ甚しく、アドルムを呑んで熟睡する。

NOTES

随筆材料、菅原坊さん、岡本さん、菊池さん、伊藤大輔さん、□屋朗のこと「歌」にからめて書いてはどうかと思ふ。

15 SUNDAY

朝、□原達朗さんくる。□□20注文する。トラちゃん来る。アメちゃんも来てマージャン、□原坊さん□地□村を持つて来てくれる。スカさんも来る。平林さん奥さんクミちゃん戻つた由、何よりなり。

16 MONDAY

静子、八幡様の献茶式に出かける。シナリオにかゝる。勉さん出社の途中に来訪、万事まかせる。ガンより来信。尾道、中さんより座談会終了、感謝の電報くる。静子帰り、玲子洋裁教授、自分、鎌劇へ「東京物語」留守中、ラヂオ映画今□君より還暦祝ひの座布団届く。恐縮なり、アメちゃん来て、またマージャン。益子タバコ持参

17 TUESDAY

朝、平山夫人、手傳ひに来てくれる。静子光輪閣へ□味会で出かける。午後沢村

君、脚本部よりの還暦祝ひとしてサクマガスリを持参。恐縮す。特作品のストーリー相談、トラちやん一家をモデルにすることに。権五郎のスシをとる。静子「東京物語」を見て八時ころ帰宅

18 WEDNESDAY

雨、玲子、逗子へ出かける。自分、今日は朝から机の前にすわり、シナリオにかゝる。稍々のる。沢村君、製作本部へ行く由にて、大体の打合せをたのむ。ファーストシーンほとんど書ける。これからなり

19 THURSDAY

誕生日、いよく還暦なり。朝静子とおでんの材料を買ひに出る。平山夫人、手傳ひに来てくれる。鯛をもらふ。橋本□□氏の□夫人挨拶にくる。夜、一ちやん夫妻西山氏夫妻、健ちやん、アメ、スカ、トラ、ノン、お節ちやん、その上、奈良から好胤さん来訪、おでん鍋を囲み、赤飯にて□□ひ、好胤さん持参のスライド美し。好胤さんアメ家、泊

20 FRIDAY

朝トラちやんアメちやん好胤さん来て食事、トラちやん出社、アメちやん好胤さんもつづいて辞去、一家みな妙に疲れ、みんなブラくする。週刊朝日の「松川事件」の記事を読む。何が何だかわからず、夜アメちやん、明後日みんなで自分の還暦を祝つてくれる由にて、玲子に相談にくる

21 SATURDAY

玲子、アメちやんと連絡して、自分への祝ひ物を買ひに出かける。自分、床屋へ行くも混んでみて駄目、一旦帰つて夕方暗くなつてまた行く。玲子アメちやんと同道で帰る。妙に疲れてみてアメちやんも早く帰り、今夜はマージャンをやめる。

NOTES

六十一、ただ生きて来たといふだけのことながら、振返つてみると何かの感想なきにしもあらず。

22 SUNDAY

市民座ハマリリンモンロウの「紳士は金髪がお好き」を見に行く。クーパーの「スプリング銃」あり、両方とも面白くなし。四時すぎ帰宅、自分還暦祝ひのため、一ちやん夫妻、久雄夫妻、□山夫妻、健ちやん、アメ、スカ、トラ、菊子、□□、泰三、和子の諸君、牛肉の馳走、あとマージヤンにて一時半になる。愉快。

【註：上記『スプリング銃』は、正式には『スプリングフィールド銃』（1952年）】

23 MONDAY

一ちやん夫婦泊り、朝、トラ、アメ来て、朝食、洋間を掃除し、机を庭に出し、マージヤン。文春の高松女史来訪、黒豆をもらふ。晩食後、またマージヤン。八時すぎ解散。よく遊んだといふ感じなり。アドルムを吞んで久保万氏の「やもめ」を読む。

24 TUESDAY

朝からシナリオにかゝる。うまくやれさうなり。勉さん夕方来訪、シナリオの話などしてゐるうちに食事になり、沢村夫人も来る。カタコロを教へる。勉さん、いろいろシナリオの話をする、いさゝか酔つてゐる。十一時辞去。

25 WEDNESDAY

作協座談会のため上京、ついでに三越にて平林尚子さんの結婚祝ひに草履を求める。三笠会館にて座談会、終つて中山、山下両君と樽平に行き、三村伸太郎君と会い、リオにより、中山君の案内にて例の泉□に行く。電車におくれ中山君と帰る

26 THURSDAY

一時半自動車にて帰宅、四時半まで玲子の問題を語り合ふ。沢村君来訪、なんとなく歓談。但し沢村君は枝垂桜を小津君宅へ運んでの帰途なり。夕刻より沢村君宅に行き、すしの馳走をうけ、また雑談。中山君十時の電車で帰京。

27 FRIDAY

沢村君と上京、たくみに寄り、製作本部に行く。四月の大作の案、自分たちと若手と双方でやることになる。ウナ井、うまくなし、武一君とヨコハマまで同車、沢村君と二人でマツカーサー劇場に「女の一生」と「にぎりえ」を見る。七時半、終る。雨。眞直ぐ帰宅。明日湯ヶ原行き。

28 SATURDAY

十二時三分にて湯ヶ原へ来る。東京月森氏より電話。「権花」をいそぐ由なるも断る。□山プロデューサーにて京都でやるつもりの由。大原女史に電話し「桜色新なり」を頼むも届かず。中西の三階、今日は小宴会、多き由にて我慢する。仕事早速ミソだけ書き出す。

29 SUNDAY

朝、沢村君と散歩に出て、陽子と鎌倉へキビ餅を送り、□□公園にて喫茶、帰宿、山内久君来てみて退社の話。結婚をいそぐ話、つづいて杉山□樹プロデューサー来る。山内君に静子と会はぬやう注意し、風呂に入れて帰す。熱海より電話あり、やがて小津、肥後、大久保さん来る。清水のとこへの帰りの由。

30 MONDAY

小津君肥後さん一時五十三分で帰る。今晚三ノ□へ行く由、沢村君自分、疲れて午睡、五時に起きる。夜、「桜色新なり」「チボー一家」などを互ひに読む。そのあと、二人で四時までねばり、大体の人物配置を考へ、入浴して就床。

12月

1 TUESDAY

一時起床、入浴、しばらく打合せ、晝寝をしようとしてゐるところへ山本武一君来訪、「槿花」を橋田君に書かせたい由の申入れあり。いづれにせよ京都とすれば承知するほかなし。武一君食後八時帰京、今日は早寝とし、沢村君アンマをとる。しかし、寝つき悪し。

2 WEDNESDAY

八時目を覚ます。ひとりで、ストーリーを考へる。入浴、沢村君十時起床、まづ役名をきめる。鎌倉より電話、遠くてよく聞えざるも、恒ちやん来訪、随筆の原稿のことなり、橋田君明日来宅の旨傳へる。コンストにかゝり、約十六シーン、兎に角きめる。三時になる。

3 THURSDAY

八時起床、昨夜大風にてよく眠られず、雨。十一時十分で帰る。勉さんちよつと寄つて帰宅、まもなく杉山プロデューサーと橋田君来訪「槿花」を渡す。恒ちやん熱海の帰りに寄る。座談会の原稿訂正して渡す。沢村君来て、明朝からつづけることにする。玲子、山内君の「美しき人」の清書に行き、十一時帰宅

4 FRIDAY

玲子、逗子へ出かける。川島組の本の清書の由なり。山内明の家が二月半ばに立つとすれば二月初旬でもよからうといふ。玲子、この機をのがせば結婚しなくなるかも知れぬといふ。先日の山内君の言葉と合ひ、甚だ不審なり。沢村君来て打合せ、夕食後もつづける。玲子終バスで帰る。アドルムを吞んで眠る

5 SATURDAY

朝、玲子にタビッド社の別荘へ行くことの無駄を説き、家がきまり次第にするやう話すも答弁、甚だ不誠実なり。不愉快この上なし。アメちゃん来り、一緒に出て、

大岡山、一中会に行く。名古屋より、村瀬安藤、仙台より石井来る。牛ナベ、八時解散、□平小田と同車、ヨリトモにてすしを土産に帰る。玲子終バスで帰宅

6 SUNDAY

午前中、「シナリオ」の随筆を書く。沢村君来る。女中のことで唯子ちゃん沢村夫人来る。アメちゃん来て会食。沢村君自宅で食事して来る。沢村君昨日所長と会ひストーリーOKの由、夜、トラちゃん兄弟来る。今日タカ子さん宇都宮にて赤城氏と結婚。お節ちゃんも来る。玲子終バスの前で帰宅、今日は何も出来ず。

7 MONDAY

朝、協会へ随筆の原稿を送る。大原君より電話にて⑩のこと知らせてくる。臼井持参。トラちゃん来る。アメちゃんも来る。玲子逗子行き。マージヤン中、沢村君来て、一緒にやる。ウナ井とスシをとる。トラちゃんの姉さん来る。いゝ人なり。孝子さんモーチヨウ直つた由。勉さんと玲子の件語る。玲子十一時半帰宅

8 TUESDAY

勉さん玲子のことで逗子へ行つてくれる。そのあと橋本□氏の甥が来る。三十日が入所試験の由、夕方勉さん帰りに寄る。まだ何か解けないものあり。文春の高松さん、泰三氏の仕事を待つ間なりとて来る。雑談。会食。玲子、十時半帰宅、何も話さず、勉さん辞去。

9 WEDNESDAY

「東京物語」文部大臣賞の旨昨日小津君より電話あり 今日新聞発表、自分に委員としての通知なきは不審なり。玲子、逗子行。沢村君来訪、ストーリー人物表を作る。玲子の話、沢村君により一應納得する。仕事二時まで

10 THURSDAY

静子、星ヶ丘へ出かけ、自分十一時起床、平山夫人ガラス拭き、沢村君ストーリー

執筆、会社に渡す。ノンちゃん来る、レントゲン検査のための由、玲子を□□へやつてやらうと思ふ。シナリオ題名なかくなし。

11 FRIDAY

玲子逗子行。山内君ダビット社の別荘へ出かける由にてその手傳ひのためなり。静子、茅ヶ崎へお茶に出かける。玲子帰宅。沢村君、来る筈のところ来らず。小津君よりも電話なし。夜、沢村君来る。二三の打合せ。大原君に電話し、中山君に本代を渡すやう頼む

12 SATURDAY

金沢の岩城谷といふ大学生シナリオ持参。益子女史、タバコを持つてくる。沢村君夕刻来訪、政治家のこと明日東京の水野氏□□氏などへ聞きに行く由、食事へ歸つてゐる間にスカさん来る。還暦の夜の写真□子さんより到来、沢村君また来て相談、一時、□□山君本代、但□□差引、届く。

NOTES

トラちゃん、孝子さんの病気のこと、和子さんが行けば一度に二人片付くといふ。ミソなり。

13 SUNDAY

玲子風邪気味にて、到来の□□ 文□の切符をアメちゃんにやり、自分も一緒に出て市民座「陽のあたる場所」「シエーン」を見る。夕方、鈴木道夫氏、シナリオのことで来訪。平林の和ちゃん内祝の品々持参、アメちゃん藤田君への歳暮の品を買つて来てくれる。沢村君、今日は東京へ政治家のことを聞きに出かけ、休む。

14 MONDAY

宝文館の藤田君、印税2,1250持参、ネクタイ靴下を歳暮として贈る あと二版分残つてゐる。沢村君来て、雑談、夕方剣持君ストーリーのコツピー持参。沢村君、

夕食後また来訪、^マコント前半決定、湯河原杉山氏より電話。橋田君のシナリオ出来た由。兵吾氏も湯河原にて仕事とて電話で語る。□□氏より還曆につき言□を聞く。玲子逗子片付けに行く。

15 TUESDAY 会社より①高村さんより①届く

静子京味会三崎町天政に出かける。桜井君来訪。池忠君と共同にて「無心□」の額を贈らる。ネクタイも貰ふ。桜井君辞去、沢村君来る。京都の杉山君酒井辰雄監督と来訪。「槿花」の打合せ、橋田君の本今晚出来、コツピーの上十八日夜あたり、注文を書いて届ける由、長瀬君打合せに来て、沢村君も会食。長瀬君泊る。

16 WEDNESDAY

長瀬君、十時半、熱海へ行く。自分静子同伴、沢村君同道、二時出発、伊豆山樋口へ行く。シナリオ作協の総会、自分の還曆祝ひの会なり。なかく盛んにて、赤い羽織下を着せられる。一時ころまで雑談。静子、牛原さんと懐旧談。

17 THURSDAY

樋口旅館一泊。朝食後、総会、撮影。静子小川君に玲子のことを報告、良輔君も心配してくれる。二時ころ沢村君と共に辞去、上京 八田君の「北海道」にて食事。沢村君と別れ、高嶋屋^マ白木屋を歩き、玲子の整理ダンス、ツヅラを求め、大へん疲れて、八時半帰宅。アメちゃん来てみて、母堂より下辺の羊羹を贈らる。早寝。

18 FRIDAY

伊東康雄君死去、弔電を打つ。静子、伏見家へ茶に出かける。杉山君「槿花」シナリオ持参。大分直しあり。玲子洋裁へ出かける。「勲章」を読む。沢村君、打合せに来る。「勲章」を読んでみるといふ。こつちの「槿花」は二十五日までの約束なり。玲子、明朝、福岡へ行くため、陽子へ簡単に手紙を書く。

19 SATURDAY

朝八時出発、玲子と東京駅まで同車、入船の□キ□、清月堂の□□などを土産に、10時発の「玄海」特2にて博多行を見送る。あと代々木へ行き、伊東の葬儀に臨み、安部眞之助氏、木村、堀、永田などと同席、そのあと堀と八□□□の「北海道」に寄り、九時ころ帰宅。

NOTES

玲子を一人福岡へやる。こんなことでなければ自分も行くところなり。堀と述懐を述べ合ふ 伊東康雄死去、だんく友達が□つてゆく。

20 SUNDAY

朝から橋田君のシナリオの場面を書き抜く。トラちやんと和子さん来る。和子さんオーバーを買ってもらった由。杉山君打合せに来る。月森君も来る。二十八日までといふことにする 和田矩□氏創元社の映画叢書の原稿を頼みに来る。来月二十日までの由。夜、沢村君来る。保険の話する

21 MONDAY

玲子の車中からのハガキ、大阪から来る。大へん空いてみてよく眠られる由。仕事、午前中に藤本プロから依頼の原稿を書き上げておくり、あと「槿花」のコンストは夕方までに大体終る。アメちゃん来訪、お歳暮に湯呑みをくれる。シナリオを書き始める。約十枚分ぐらみか。

22 TUESDAY

九時起床、雨。すぐシナリオにかゝる。今日、作協委員の慰労会の由にて電話で5000寄附を申入れる。玲子。四時すぎ帰宅。「うんぜん」の特二で来た由。陽子も元気にて「神様の思召し」と云った由、いろいろな菓子を買ってくる。夜、アメちゃんスカさん忘年会の帰りだとて寄る。シナリオ約二十五枚か。

23 WEDNESDAY

沢村君二三日前よりヘントウセンにて仕事すゝまぬ由、玲子逗子へ掃除に行く。平山夫人を頼んだ由、山本武一君より電話。沢村君病気のこと。静子買物に出かける。自分、仕事わりにすゝむ。夜、山田のお婆ちゃん、仕立物持参 泊る。

24 THURSDAY

おばアちゃん朝帰る。仕事にかゝる。午後杉山プロデューサー助監督の小角君をつれてくる。三十日までのばし、二十八日に一部を渡すことにする。夜、十一時半、グリーンハイヤを呼び、玲子と二ノ鳥居のレデンプトリー教会のクリスマスミサに行く。一時すぎ、駅前で支那ソバを食つて帰る。陽子のマメールに礼状を出す。

25 FRIDAY 笠夫人来る。玲子に下駄をもらふ。

朝、報国寺にモナカと布施を持つてゆき、床屋へ行く。玲子逗子へ掃除に行く。仕事をつづける。京都のスタジオの者なりとて、□刈といふ青年来る。山内君撮影所に来てみた由。昨日金を頼みしも、電話来ず。沢村君まだ七度ある由。玲子、九時半ころ帰宅。山内には会はなかつた由、仕事、今日は約十四五枚か。

26 SATURDAY

朝、宗さん庭の手入れに来る。四ツ目垣を替える。シナリオ今日で20シーン出来る。会社へ電話し、武一君に金のことを聞く。アイマイなり。夕方、沢村君を訪問、熱七度に下りし由、玲子の結婚式三十日ごろといふ話。夜□原さん来る。セトモノ代140000拂ふ。仕事十二時まで。

NOTES

二十二日松川事件判決。一應の結論のやうに思はれる。

27 SUNDAY 小津君、野田よりモロミ、ヒシオを送らる

朝からシナリオをつづける。晝ころトラちゃん来て、玲子と二人で清書、京都杉山

君より電話、様子を聞くためなり、金を頼む。夕方、アメちゃんスカさん来る。邪魔なり。会食後、西山へやる。清書137枚。玲子、沢村君に呼ばれ、山内、二十九日までかゝる由にて、そのあと静子打合せに行き新春五日に決定

28 MONDAY

玲子、茅ヶ崎へ池忠君の諒解を得に行く。手紙を托す。仕事、すゝめる。□□屋、壁の腰ばりに来る。武者さんの額を頼む。会社より⑩小切手届く。小角君来る。⑩持参。シナリオ13□枚渡す。沢村君、山本武一君と来る。大体新年十日ぐらゐの予定。シナリオ約二十枚、勉さんと歓談。十二時就床。

29 TUESDAY

平山夫人、手傳ひに来る。子供たちにお歳暮をやる。山内の母堂、沢村君宅へ来、静子呼ばれてゆく。結婚は五日に確定。おばアちゃん来る。二十八日に結婚したかと思つて、年末の手傳ひに来た由。泊る。京都より電話、シナリオ好評の由、今日、三十枚ぐらゐ、書く。

30 WEDNESDAY

玲子、朝 逗子行。風呂桶その他を買ふためなり。□子、銀行へ行く。自分、朝から仕事。大谷隆三氏より電報あり。おばアちゃん夕方帰る。長瀬君と恒ちゃん来る。小田原名物いろくもらふ。グリーンで送る。

31 THURSDAY

玲子、外套のキレを買ひに行くもなし。朝から仕事。城児、午後まで清書会社で二百十一枚、小角君、夕刻来る。渡す。アメちゃんも来て会食。あとの場面コンストで苦勞する。山内今日帰つて来た由、玲子沢村君宅へ打合せに行く。平山夫人から玲子草履をもらふ。二時半まで仕事。

[以上、1953（昭和28）年・了]